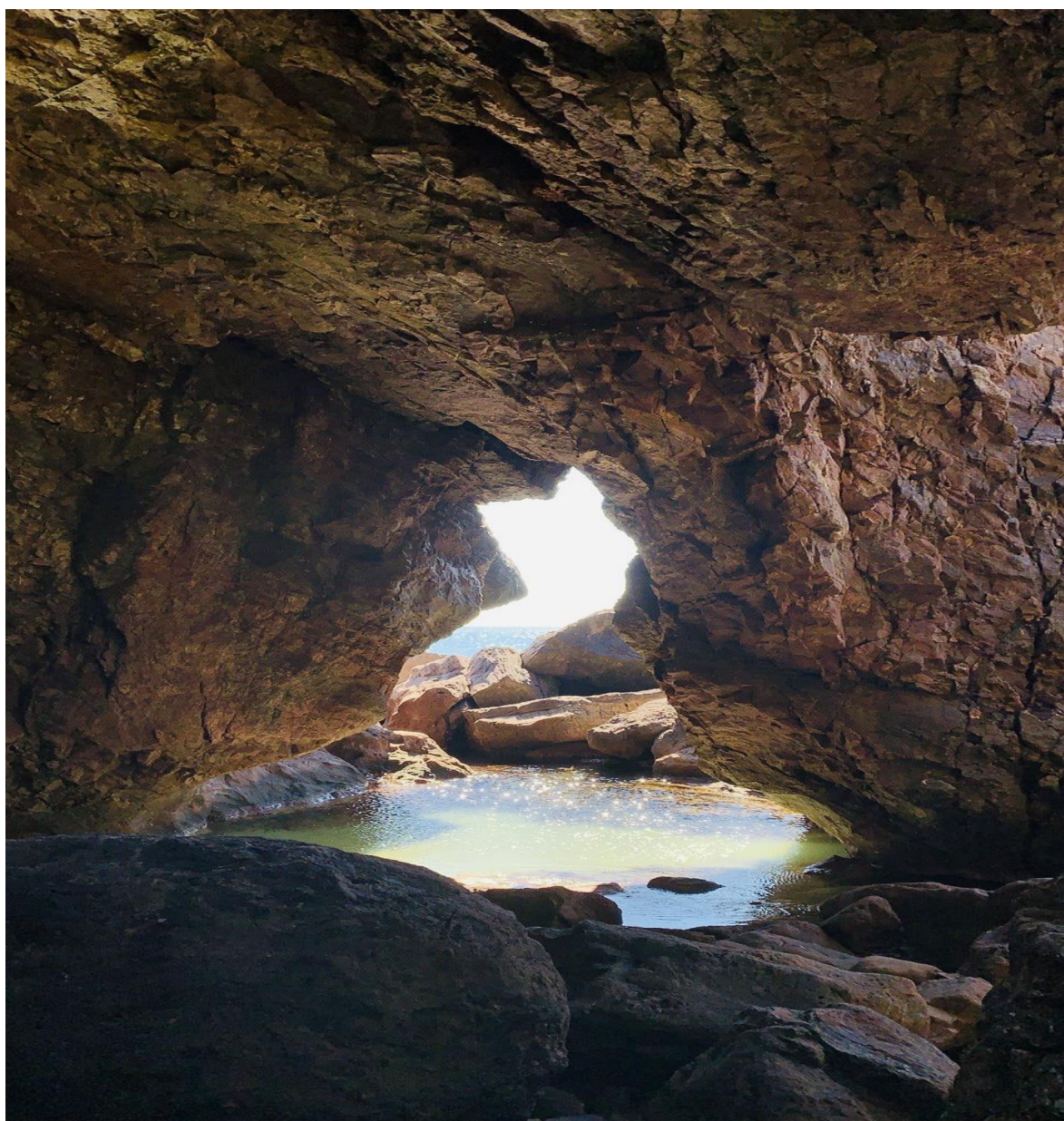


令和5年刊行

消 防 年 報



カンカネ洞

秋田県男鹿地区消防一部事務組合

は し が き

この年報は、令和4年中における当管内（男鹿市・潟上市の旧天王町区域・大潟村）の消防現況と業務概要及び統計を収録し、消防行政の現状等を一般に紹介するため編さんしたものであります。

本年報を、地域社会における防災指針の一助として活用していただければ幸いです。

令和5年8月

男鹿地区消防一部事務組合

目

次

【総務】

一目統計	1
組合の沿革	2
組合の位置・管轄区域・消防本部等の配置図	1 2
管轄面積・人口・世帯数	1 3
消防本部等の所在地	1 3
消防庁舎の現況	1 4
消防組織図	1 6
消防本部事務分掌	1 7
消防署（指揮統制班）事務分掌	1 8
令和5年度当初予算	1 9
職員配置状況	2 0
階級別勤続年数別職員数	2 1
階級別年齢別職員数	2 2
消防学校等入校状況	2 4
応援協定等の状況	2 4
緊急消防援助隊の登録状況	2 4

【施設】

一目統計	2 5
車両配置状況	2 6
消防水利状況	2 7
消防特殊資機材配置状況	2 8
指令システム概要	3 0
令和4年地区別覚知方法別119番等受信状況	3 1
令和4年月別119番等受信状況	3 1

【予防】

一目統計	3 2
市村別防火対象物数	3 3
階数別防火対象物数	3 4
防火管理者等届出状況	3 5
令和4年度月別建築同意数	3 6
令和4年度工事別建築同意数	3 8
令和4年度広報等活動状況	4 0
令和4年度月別各種届出状況	4 1
構成市村別危険物規制対象数	4 2
危険物貯蔵取扱数量	4 3
秋田国家石油備蓄基地の概要	4 4
令和4年度月別危険物関係処理数	4 5

【火 災】

一目統計（火災概況比較）	- - - - -	4 6
令和 4 年月別火災集計表	- - - - -	4 7
令和 4 年出火原因別集計表	- - - - -	5 1
令和 4 年時間別火災状況・曜日別火災発生件数	- - - - -	5 2
令和 4 年気象別火災状況	- - - - -	5 3
組合発足以降の火災件数	- - - - -	5 4
組合発足以降の主な火災（昭和 4 8 年～）	- - - - -	5 6

【救急・救助】

一目統計（救急概況比較）	- - - - -	6 0
救急出場件数の推移（昭和 4 8 年～）	- - - - -	6 1
過去 5 年間の救急出場件数	- - - - -	6 1
過去 5 年間の救急搬送人員	- - - - -	6 1
令和 4 年月別救急出場状況	- - - - -	6 2
令和 4 年救急隊別・市村別救急出場状況	- - - - -	6 3
令和 4 年医療機関別搬送状況	- - - - -	6 4
令和 4 年年齢別搬送状況	- - - - -	6 4
令和 4 年現場到着所要時間別出場件数	- - - - -	6 5
令和 4 年収容所要時間別搬送人員	- - - - -	6 5
令和 4 年月別ドクターヘリ要請状況	- - - - -	6 6
令和 4 年救急隊別ドクターヘリ要請状況	- - - - -	6 7
令和 4 年市村別ドクターヘリ要請状況	- - - - -	6 7
応急手当普及啓発活動実施状況	- - - - -	6 8
患者等搬送事業乗務員適任証取得講習開催状況	- - - - -	6 8
令和 4 年救助活動状況	- - - - -	6 9

【消防団】

一目統計	- - - - -	7 0
階級別消防団員数	- - - - -	7 1
消防団施設等保有状況	- - - - -	7 2
消防団員の階級報酬及び諸手当	- - - - -	7 2
構成市村別年齢別消防団員数	- - - - -	7 3
構成市村別勤続年数別消防団員数	- - - - -	7 3
消防訓練大会成績一覧	- - - - -	7 4

総務



稲穂と日本海

一 目 統 計

R 5 . 4 . 1

組 合 構 成 市 村 (2 市 1 村)	男 鹿 市 潟 上 市 (旧天王町区域) 大 潟 村
管 内 面 積	4 5 2 . 6 1 km ²
管 内 人 口	4 9 , 0 0 3 人
管 内 世 帯 数	2 3 , 1 8 5 世帯
組 合 議 会 議 員 数	1 2 名 (定数 1 2 名)
予 算 額	1 , 4 3 8 , 6 8 4 千円
本 部 ・ 署 数	1 本部 1 署 6 分署

R 5 . 4 . 1

職 員 定 数	1 5 0 名
職 員 実 員 数	1 5 0 名
職 員 平 均 年 令	3 7 . 2 才
職 員 平 均 勤 続 年 数	1 6 . 3 年
救 助 隊 員 数	2 1 名
水 難 救 助 隊 員 数	1 6 名

組 合 の 沿 革

【昭和48年】

- 4月 1日 自治省告示第74号をもって政令指定
- 5月 1日 消防一部事務組合に関する関係市町村長会議で組合規約予算等を決定
- 5月22日 組合消防に関して若美町臨時議会で議決
- 5月23日 組合消防に関して天王町臨時議会で議決
- 5月26日 組合消防に関する規約について大潟村を知事が承認
- 5月28日 組合消防に関して男鹿市臨時議会で議決
- 6月 1日 男鹿地区消防一部事務組合が許可され、設立会議を開催
男鹿市長を管理者とし、1本部、1署、4分署、職員定数80名で
男鹿地区消防一部事務組合が発足
- 8月29日 天王分署に救急自動車を設置（日本船舶振興協会より寄贈）
- 10月12日 本署に広報車を配置
- 11月 1日 天王分署及び若美分署が臨時庁舎で開署し消防業務開始
- 11月12日 第1回男鹿地区中学校防火弁論大会を開催
- 11月12日 本署に広報車を配置（県補助）
- 11月30日 組合職員定数条例の一部改正が可決され3名増員（計83名）
- 11月29日 熊本大洋デパート火災（死者103名）

【昭和49年】

- 3月 7日 若美分署消防ポンプ自動車を更新
- 3月27日 組合職員定数条例の一部改正が可決され2名増員（計85名）
- 4月 4日 天王分署新庁舎が完成し業務開始
- 4月22日 若美分署新庁舎が完成し業務開始
- 4月25日 若美分署救急自動車を更新（日本損害保険協会より寄贈）

【昭和50年】

- 2月28日 本署に化学消防車を配置
- 3月29日 組合職員定数条例の一部改正が可決され5名増員（計90名）
- 4月 1日 北分署に救急自動車を配置し救急業務を開始（日本損害保険協会より寄贈）

【昭和51年】

- 9月 8日 天王分署消防ポンプ自動車を更新
- 10月 8日 本署に消防ポンプ自動車を配置（日本損害保険協会より寄贈）
- 10月29日 酒田市大火（焼失1,774棟）

【昭和52年】

- 3月28日 組合職員定数条例の一部改正が可決され5名増員（計95名）
- 6月 1日 男鹿地区消防署救助隊発足（10名）
- 6月17日 若美分署救急自動車を更新
- 7月 6日 本署に広報車を配置（日本消防協会より寄贈）
- 8月 7日 有珠山噴火（死者3名 負傷者2名）

【昭和53年】

- 1月11日 本署救急自動車を更新（秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈）
- 9月9日 本署消防ポンプ自動車を更新
- 6月12日 宮城県沖地震 M7.4（死者28名）

【昭和54年】

- 2月26日 組合職員定数条例の一部改正が可決され7名増員（計102名）
- 7月16日 本署に指揮車を配置
- 9月5日 大潟分署を開署し消防業務開始
- 10月28日 大潟分署救急自動車を更新

【昭和55年】

- 11月20日 川治プリンスホテル火災（死者45名）

【昭和56年】

- 11月14日～12月24日 男鹿南秋医師会の協力により救急隊員資格取得講習を開催し、20名が救急隊員の資格を取得
- 11月26日 天王分署救急自動車を更新（秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈）
- 12月1日 表示マーク制度発足に伴い初交付式を実施

【昭和57年】

- 2月1日 職員昇任試験制度を採用
- 4月9日 本署に資機材搬送車を配置（旧天王分署救急自動車を改造）
- 7月15日 鉄道線路横断用ホース側溝を新設
- 2月8日 ホテルニュージャパン火災（死者33名、負傷者34名）
- 2月9日 羽田沖日航機墜落事故（死者24名、負傷者149名）

【昭和58年】

- 2月1日 本署に広報車を配置（秋田トヨタ株式会社より寄贈）
- 3月15日 本署に大型化学消防車等三点セットを配置
- 3月23日 組合職員定数条例の一部改正が可決され10名増員（計112名実員106名）
- 6月10日 本署広報車を更新
- 6月28日 本署に防災車を配置
- 9月1日 本署広報車を更新（日本消防協会より寄贈）
- 9月16日 天王町追分地区の119番専用回線をマルチ方式に変更
- 10月21日 消防本部・消防署新庁舎起工式
- 5月26日 日本海中部地震 M7.7（死者104名）

【昭和59年】

- 3月27日 消防本部・消防署新庁舎に移転し業務開始
- 4月1日 職員3名採用（実員109名）
- 4月1日 民間防火組織強化を目的に男鹿地区防火委員会が発足
- 4月11日 消防本部・消防署新庁舎落成式
- 8月25日 本署に広報車を配置（田仲自動車株式会社より寄贈）
- 10月31日 北分署救急自動車を更新（山之内製菓（株）より寄贈）
- 11月16日 東京世田谷電話局ケーブル火災（約8万9千回線途絶）

【昭和60年】

- 4月1日 職員5名採用（実員112名）
- 10月21日 本署消防ポンプ自動車を更新（日本損害保険協会より寄贈）

8月12日 御巢鷹山日航機墜落事故（死者520名、負傷者4名）

【昭和61年】

- 4月1日 職員1名採用（実員112名）
- 5月6日 消防テレホンサービス業務開始
- 7月7日 第39回秋田県消防大会を男鹿市で開催

【昭和62年】

- 3月1日 消防署庁舎前に泡原液タンク（30KL）が完成
- 4月1日 職員5名採用（実員112名）

【昭和63年】

- 3月18日 若美分署救急自動車を更新（日本損害保険協会より寄贈）
- 9月1日 第26回秋田県総合防災訓練を船川地区で開催
- 12月21日 北分署消防ポンプ自動車を更新

【平成元年】

- 4月1日 職員4名採用（実員112名）
- 7月12日 ファクシミリを導入
- 8月10日 本署に第2指揮車（4WD）を配置

昭和64年1月7日昭和天皇崩御 1月8日「平成」に改元

【平成2年】

- 3月16日 北分署新庁舎に移転仮運用開始
- 3月28日 本署救急自動車を更新（日本損害保険協会より寄贈）
- 5月10日 第27回全国消防長会危険物委員会を男鹿市で開催
- 6月1日 地図検索装置支援パソコンを導入
- 7月30日 本署第1指揮車を更新

11月17日 雲仙普賢岳噴火

【平成3年】

- 2月21日 若美分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
- 4月1日 職員5名採用（実員111名）
- 7月26日 本署第1広報車を更新（4WD）
- 10月31日 男鹿市防災行政無線遠隔制御装置設置に伴い通信指令室を増築
- 12月24日 天王分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新

【平成4年】

- 11月20日 応急処置範囲拡大（9項目）に伴う資器材を導入（本署）

【平成5年】

- 1月29日 天王分署救急自動車を更新（日本自動車工業会より寄贈）
- 2月12日 本署に救助工作車（救助艇付）を配置
- 3月16日 職員製作によるミニ消防車、ミニ救急車完成
- 4月1日 職員2名採用（実員112名）
- 8月6日 東分署及び大湊分署にそれぞれ広報車（軽自動車）を配置
- 9月30日 大湊分署救急自動車を更新
- 11月1日 消防音楽隊（隊員23名）を編成し活動を開始
- 12月27日 東分署新庁舎に移転し業務開始
- 12月28日 組合職員定数条例の一部改正が可決され8名増員（計120名、実員112名）

7月12日 北海道南西沖地震 M7.8 (死者202名、行方不明者28名)

【平成6年】

- 1月10日 東分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
- 2月21日 東分署に救急自動車を配置し救急業務開始 (秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)
- 3月1日 当組合発足20周年記念誌「組合消防20年の歩み」を発行
- 3月25日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(天王分署、若美分署)
- 4月1日 職員8名採用(実員120名)
- 4月1日 応急手当の普及啓発を図るため、応急手当指導員1名を認定
- 6月1日 水難救助隊を編成配置
- 6月1日 応急手当指導員3名を認定(計4名)
- 7月27日 職員製作のジャンボ防火ちょうちん2基完成
- 7月29日 本署資機材搬送車をクレーン付トラックに更新
- 10月3日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(北分署、大潟分署)
- 10月13日 大潟村消防団が、第14回全国消防操法大会ポンプ車の部で準優勝
- 12月1日 秋田県広域消防相互応援協定を締結(17消防本部)

4月26日 名古屋空港中華航空機墜落事故(死者264名、重傷者7名)

【平成7年】

- 2月28日 本署に防災普及車を配置
- 3月20日 大潟分署新庁舎に移転し業務開始
- 4月1日 職員の勤務時間見直しにより40時間勤務体制を実施
- 4月27日 救急救命士1名合格
- 4月28日 応急手当指導員14名を認定(計18名)
- 5月25日 消防職員意見発表全国大会に出場
- 6月6日 秋田国家石油備蓄基地地中タンク貯蔵所(TK-11、12)の完成検査を実施、基地内全危険物施設の工事が完了
- 7月27日 全国消防長会東北支部消防署長会議を当地区にて開催
- 8月29日 大潟分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新(日本損害保険協会より寄贈)
- 9月5日 若美分署広報車を更新(日本消防協会より寄贈)
- 11月22日 救急救命士1名合格(累計2名)
- 11月24日 北分署に広報車(4WD)を配置

1月17日 阪神大震災(死者6,434名、行方不明者3名)

3月20日 東京地下鉄サリン事件(死者13名、被害者6,000人超)

【平成8年】

- 1月5日 天王分署ホース架を更新
- 1月31日 応急処置範囲拡大(9項目)に伴う資器材を導入(東分署)
- 2月9日 本署消防ポンプ自動車(4WD)を更新
- 2月20日 北分署救急自動車を更新(秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈)
- 3月29日 情報処理統計調査用パソコン2台導入
- 4月1日 職員2名採用(実員120名)
- 8月28日 日本消防協会平成8年度防災用車両等資機材交付式を当地区で開催
- 10月1日 消防職員委員会発足
- 11月19日 救急救命士1名合格(累計3名)

【平成 9 年】

- 1 月 3 1 日 第 1 回男鹿地区消防一部事務組合消防職員委員会開会
- 2 月 2 4 日 本署化学消防車を更新
- 3 月 2 4 日 組合職員定数条例の一部改正が可決され 1 3 名増員（計 1 3 3 名、
実員 1 1 9 名）
- 4 月 1 日 職員 8 名採用（実員 1 2 7 名）
- 4 月 1 日 財務会計システム導入
- 4 月 1 日 救急業務高度化推進検討委員会設置
- 1 0 月 1 日 職員 6 名採用（実員 1 3 3 名）
- 1 2 月 3 日 救急救命士 1 名合格（累計 4 名）

【平成 1 0 年】

- 1 月 2 9 日 本署救急自動車を高規格救急自動車（4WD）に更新
- 2 月 2 4 日 天王南分署に消防ポンプ自動車を配置
- 3 月 1 0 日 若美分署救急自動車を更新
- 3 月 1 6 日 天王南分署に広報車を配置
- 3 月 1 6 日 天王分署広報車を更新
- 3 月 2 0 日 天王南分署に救急自動車を配置（秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈）
- 3 月 2 0 日 組合職員定数条例の一部改正を可決（計 1 4 9 名）
- 4 月 1 日 職員 4 名採用（実員 1 3 7 名）
- 4 月 1 日 天王南分署を開署し消防業務開始
- 4 月 1 日 本署高規格救急自動車の運用開始
- 1 1 月 1 2 日 救急救命士 1 名合格（累計 5 名）
- 1 2 月 2 5 日 組合職員定数条例の一部改正を可決（計 1 5 0 名）

【平成 1 1 年】

- 4 月 1 日 消防緊急通信指令施設を更新
- 4 月 1 日 職員 7 名採用（実員 1 4 2 名）
- 4 月 1 日 秋田県消防防災航空隊へ職員 1 名を派遣
- 9 月 1 0 日 若美分署ホース架設工事及び庁舎改修工事実施
- 1 0 月 1 6 日 秋田県救急隊員セミナーを当地区で開催
- 1 1 月 5 日 本署第 2 指揮車を更新

【平成 1 2 年】

- 4 月 1 日 職員 5 名採用（実員 1 4 4 名）
- 4 月 1 日 秋田県総合防災情報システムの運用を開始
- 5 月 2 2 日 救急救命士 1 名合格（累計 6 名）
- 8 月 1 0 日 天王分署庁舎改修工事実施
- 1 1 月 2 1 日 救急救命士 1 名合格（累計 7 名）

【平成 1 3 年】

- 4 月 1 日 職員 7 名採用（実員 1 5 0 名）
- 6 月 2 0 日 本署第 1 広報車を更新
- 7 月 1 3 日 マンホール救助器具を導入（本署）
- 1 1 月 2 7 日 救急救命士 1 名合格（累計 8 名）

- 9月 1日 新宿歌舞伎町「明星56ビル」火災（44名死亡）
- 9月11日 アメリカ同時多発テロ事件（死者3,025名うち消防職員343名、負傷者6,291名以上）

【平成14年】

- 3月 1日 消防庁よりテロ対応資機材（防毒マスク21式）の貸与を受け、各救急車に配備
- 3月19日 天王分署庁舎裏擁壁工事実施
- 3月28日 消防無線不感地帯解消のため衛星携帯電話を2台導入
- 7月 1日 地球温暖化対策実行計画策定
- 10月24日 大潟村消防団が第18回全国消防操法大会ポンプ車の部で優勝
- 11月25日 救急救命士1名合格（累計9名）

- 4月26日 新宿歌舞伎町ビル火災の教訓をふまえ28年ぶりに消防法を大改正

【平成15年】

- 4月 1日 職員2名採用（実員150名）
- 4月 4日 救助用水上オートバイを配置（本署）
- 9月28日 出光興産(株)北海道製油所（北海道苫小牧市）特定屋外タンク（ナフサ）
- ～29日 の全面火災に緊急消防援助隊として3点セット（大型高所放水車、大型化学消防車、泡原液搬送車）が出動
- 10月31日 天王分署救急自動車を高規格救急自動車（4WD）に更新
- 11月14日 救急救命士1名合格（累計10名）
- 12月25日 組合消防発足30周年記念誌を発行

- 9月26日 十勝沖地震 M8.0（負傷者601名）

- 9月26日 出光興産(株)北海道製油所特定屋外タンク貯蔵所全面火災

【平成16年】

- 2月13日 東分署2B型救急自動車を更新
- 2月13日 本署大型化学消防車を更新
- 4月 1日 職員2名採用（実員149名）
- 4月 1日 大型高所放水車、大型化学消防車、泡原液搬送車、化学消防車、天王救急車を緊急消防援助隊に登録
- 11月24日 大潟分署2B型救急自動車を更新
- 12月 6日 救急救命士1名合格（累計11名）
- 12月24日 本署第1指揮車を更新

- 10月23日 新潟県中越地震 M6.8（死者68名、負傷者4,805名）

- 12月26日 スマトラ沖地震 M9.1（死者・行方不明者 約225,000名）

【平成17年】

- 2月 8日 本署大型高所放水車を更新
- 3月22日 市町村合併（旧男鹿市・旧若美町が合併し男鹿市、旧天王町・旧昭和町・旧飯田川町が合併し潟上市）
- 3月24日 秋田県広域消防相互応援協定に基づき大型高所放水車及び大型化学消防車が、日本大昭和板紙東北株式会社（秋田市向浜）カットタイヤビン火災に出動
- 4月 1日 職員2名採用（実員149名）
- 4月21日 自動体外式除細動器講習を開催（職員52名受講）
- 4月28日 自動体外式除細動器講習を開催（職員54名受講）

- 1 1月11日 若美分署救急自動車を高規格救急自動車（4WD）に更新
- 1 2月 5日 救急救命士1名合格（累計12名）
- 1 2月26日 本署泡原液搬送車を更新
- 4月25日 尼崎JR福知山線脱線事故（死者107名、負傷者562名）
- 8月29日 米国ハリケーン「カトリーナ」被害
（死者1,836名〔8/23～8/31まで〕、行方不明者705名）

【平成18年】

- 4月 1日 消防本部に予防課を新設
- 4月 1日 職員3名採用（実員150名）
- 4月 1日 若美救急車を緊急消防援助隊に登録
- 7月 6日 本署及び各分署冷房設備設置工事完成
- 9月29日 救急高度化資機材を導入（東分署）

【平成19年】

- 3月 8日 救急救命士による薬剤投与開始
- 4月 1日 職員6名採用（実員150名）
- 4月 1日 北分署消防ポンプ自動車を緊急消防援助隊に登録
- 4月13日 患者等搬送事業者第1号を認定
- 4月20日 救急救命士1名合格（累計13名）
- 9月 4日 北分署救急自動車を高規格準抛型救急自動車（4WD）に更新

9月29日～10月9日 秋田わか杉国体開催

【平成20年】

- 4月 1日 職員6名採用（実員152名）
- 4月10日 救急救命士1名合格（累計14名）
- 1 1月11日 本署高規格救急自動車（4WD）を更新
- 1 2月10日 北分署消防ポンプ自動車（4WD）を更新
- 6月14日 岩手・宮城内陸地震 M7.2（死者17名、行方不明者6名）
緊急消防援助隊出動
- 7月24日 岩手県沿岸北部地震 M6.8（死者1名、負傷者207名）
緊急消防援助隊出動

【平成21年】

- 2月19日 防災普及車を緊急自動車に艤装
- 3月18日 資機材搬送車を緊急自動車に艤装
- 3月31日 防災普及車を災害対策車へ名称変更
- 3月31日 本署救急車、災害対策車を緊急消防援助隊に登録し、天王救急車を抹消
- 4月 1日 職員6名（うち、救急救命士1名・女性職員1名）採用（実員153名）
- 4月10日 救急救命士1名合格（累計16名）
- 7月 3日 本署水上オートバイを更新

【平成22年】

- 2月 1日 本署救助工作車を更新（Ⅱ型・4WD）
- 4月 1日 職員7名採用（実員153名）
- 4月 1日 救助工作車を緊急消防援助隊に登録
- 4月13日 救急救命士2名合格（累計18名）
- 7月30日 大瀨分署広報車を更新
- 1 1月16日 天王南分署救急車を高規格準抛型救急自動車（4WD）に更新

1 2月24日 気象観測装置を更新

【平成23年】

4月 1日 職員8名採用（実員148名）

4月12日 救急救命士2名合格（累計20名）

1 2月 9日 本署高所放水車オーバーホール完了

3月11日 東日本大震災 M9.0（死者19,666名、行方不明者2,525名、
負傷者6,157名。令和3年3月1日現在）
緊急消防援助隊出動（岩手県、宮城県合計延べ16部隊50名）

【平成24年】

2月24日 北分署及び天王南分署広報車（4WD）2台を更新

3月14日 若美分署消防ポンプ自動車（4WD）を更新

4月 1日 職員7名採用（実員149名）

4月10日 救急救命士2名合格（累計22名）

1 0月26日 若美分署広報車（4WD）を更新

1 1月22日 天王分署高規格救急車を更新（秋田県共済農業協同組合連合会より寄贈）

【平成25年】

2月28日 天王分署水槽付消防ポンプ車（4WD）を更新

4月 1日 職員5名採用（実員149名）

4月 1日 特別救助隊発足

4月 8日 救急救命士2名合格（累計24名）

6月29日 第66回秋田県消防大会を男鹿市で開催

【平成26年】

2月26日 通信指令室増築

3月31日 救急救命士2名合格（累計26名）

4月 1日 救急救命士の処置拡大に伴い、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路
確保及び低血糖症例へのブドウ糖溶液投与を開始

7月 1日 高機能消防指令システム運用開始

8月 7日 東分署広報車（4WD）を更新

1 0月20日 東分署救急車を高規格準抛型救急自動車（4WD）に更新

【平成27年】

2月25日 東分署消防ポンプ自動車を更新（CD-I型・4WD）

3月31日 救急救命士2名合格（累計28名）

4月 1日 職員5名採用（実員149名）

4月 1日 消防救急デジタル無線運用開始

9月 3日 天王分署広報車（4WD）を更新

1 0月19日 大瀧分署救急自動車を高規格準抛型救急自動車（4WD）に更新

【平成28年】

2月25日 大瀧分署水槽付消防ポンプ自動車を更新（I-B型・4WD）

3月31日 救急救命士2名合格（累計30名）

4月 1日 職員4名採用（実員148名）

職員再任用制度が開始され、2名を再任用

9月 9日 本署第1広報車を更新

1 0月 3日 若美分署高規格救急自動車（4WD）を更新

1 0月19日 本署第2指揮車を更新

4月14日 熊本地震 M6.5

4月16日 熊本地震 M7.3

(死者273名、負傷者2,809名 平成31年4月12日現在)

【平成29年】

2月27日 本署消防ポンプ自動車を更新(CD-I型・4WD)

3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者32名、在席有資格者30名)

4月1日 職員7名(うち救急救命士1名)採用(実員149名)

【平成30年】

2月6日 災害対策車を更新

3月16日 本署化学消防ポンプ自動車を更新(化学II型・4WD)

3月19日 本署資機材搬送車を更新

3月22日 本署高所放水車オーバーホール完了

3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者35名、在席有資格者33名)

4月1日 職員4名採用(実員148名)

11月15日 北分署高規格救急自動車(4WD)を更新

【平成31年】

2月25日 天王南分署消防ポンプ自動車を更新(CD-I型・4WD)

3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者37名、在席有資格者35名)

4月1日 職員5名採用(実員147名)

【令和元年】

5月1日 「平成」から「令和」に改元

10月13日 令和元年台風第19号による災害

緊急消防援助隊出動(宮城県丸森町)

【令和2年】

3月16日 本署高規格救急自動車(4WD)を更新

3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者39名、在席有資格者37名)

3月31日 特別救助隊廃止

4月1日 組織改編(通信指令室を通信指令課に名称変更及び救急課を新設)

4月1日 職員14名採用(実員150名)

5名再任用

4月14日 秋田県消防操法大会中止

4月17日 消防救助技術秋田県大会(水上・陸上)中止

4月16日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言を全国に拡大

【令和3年】

3月19日 本署第1指揮車を更新

3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者41名、在席有資格者37名)

4月1日 職員4名採用(実員149名)

5名再任用

5月24日 秋田県消防操法大会中止

【令和4年】

3月31日 救急救命士2名合格(累計有資格者43名、在席有資格者38名)

4月1日 組織改編(庶務係を庶務訓練担当に名称変更及び本署に指揮統制班、車両資機材整備担当、救急担当、予防担当を新設)

4月 1日 職員3名採用（実員148名）
6名再任用

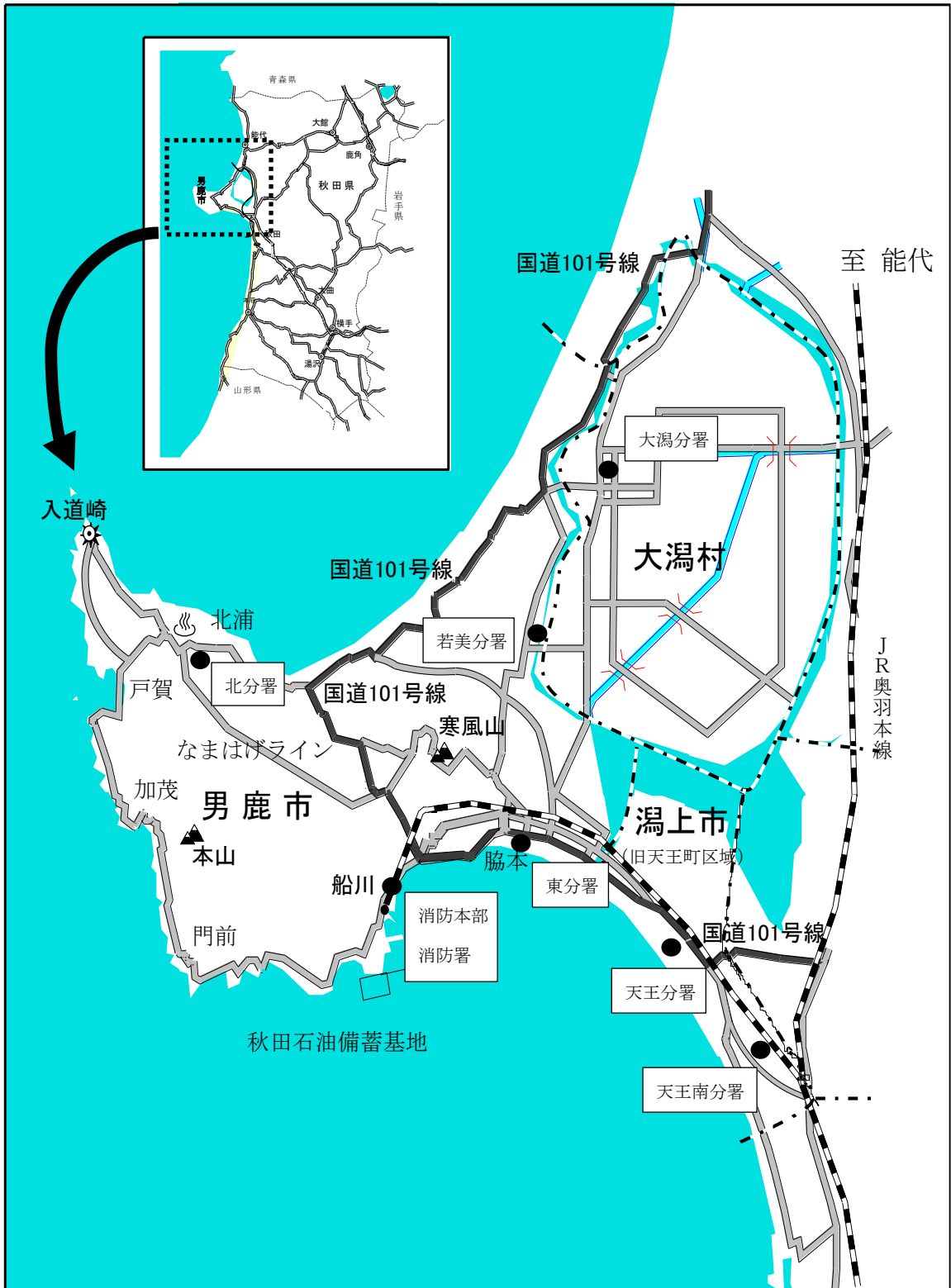
11月25日 天王南分署高規格救急自動車（4WD）を更新

【令和5年】

3月31日 救急救命士2名合格（累計有資格者45名、在席有資格者40名）

4月 1日 職員4名採用（実員150名）
7名再任用

組合の位置・管轄区域・消防本部等の配置図



管 轄 面 積 ・ 人 口 ・ 世 帯 数

R 5 . 4 . 1

区 分 市 村 別	面 積	人 口	世 帯 数
合 計	4 5 2 . 6 1 Km ²	4 9 , 0 0 3 人	2 3 , 1 8 5 世 帯
男 鹿 市	2 4 1 . 0 9 Km ²	2 4 , 5 1 1 人	1 2 , 4 6 7 世 帯
瀧 上 市 (旧天王町区域)	4 1 . 4 1 Km ²	2 1 , 5 4 6 人	9 , 6 2 8 世 帯
大 瀧 村	1 7 0 . 1 1 Km ²	2 , 9 4 6 人	1 , 0 9 0 世 帯

資料：構成市村

消 防 本 部 等 の 所 在 地

R 5 . 4 . 1

名 称	所 在 地	電 話 番 号	郵 便 番 号
消 防 本 部	男鹿市船川港船川字海岸通り 2 号 12-7	0185(23)3139 FAX 0185(24)4161	010-0511
消 防 署	男鹿市船川港船川字海岸通り 2 号 12-7	0185(23)3119 FAX 0185(22)0202	010-0511
北 分 署	男鹿市北浦北浦字種田 69-3	0185(33)3011	010-0683
東 分 署	男鹿市脇本脇本字上谷地 130-1	0185(25)2119	010-0342
若 美 分 署	男鹿市鶴木字下瀧端 212	0185(46)3119	010-0421
天 王 分 署	瀧上市天王字蒲沼 99-5	018(878)3434	010-0201
天 王 南 分 署	瀧上市天王字北野 1-18	018(872)1119	010-0201
大 瀧 分 署	南秋田郡大瀧村字東二丁目 2-2	0185(45)2560	010-0442

消 防 庁 舎 の 現 況

【消防本部・本署】

鉄筋コンクリート造2階建
一部鉄骨造3階建
建築面積 1,280.558㎡
延床面積 1,946.495㎡
敷地面積 2,611.920㎡
建築年月日 昭和59年3月15日
増築年月日 平成26年2月26日
備 考 訓練塔



【北 分 署】

鉄骨造平屋建
建築面積 355.111㎡
延床面積 367.567㎡
敷地面積 1,342.090㎡
建築年月日 平成2年3月22日
備 考 訓練塔



【東 分 署】

鉄骨造平屋建
建築面積 399.835㎡
延床面積 445.780㎡
敷地面積 1,986.240㎡
建築年月日 平成5年12月22日
備 考 訓練塔・副訓練塔



【天王分署】

鉄骨造一部2階建

建築面積 250.540 m²

延床面積 318.600 m²

敷地面積 1,699.975 m²

建築年月日 昭和49年3月30日

備考 ホース架



【天王南分署】

鉄骨造平屋建

建築面積 425.050 m²

延床面積 464.910 m²

敷地面積 3,305.000 m²

建築年月日 平成10年3月20日

備考 ホース架



【若美分署】

鉄骨造一部2階建

建築面積 206.080 m²

延床面積 274.140 m²

敷地面積 5,224.050 m²

建築年月日 昭和49年3月30日

備考 ホース架



【大湊分署】

鉄骨造平屋建

建築面積 394.130 m²

延床面積 454.540 m²

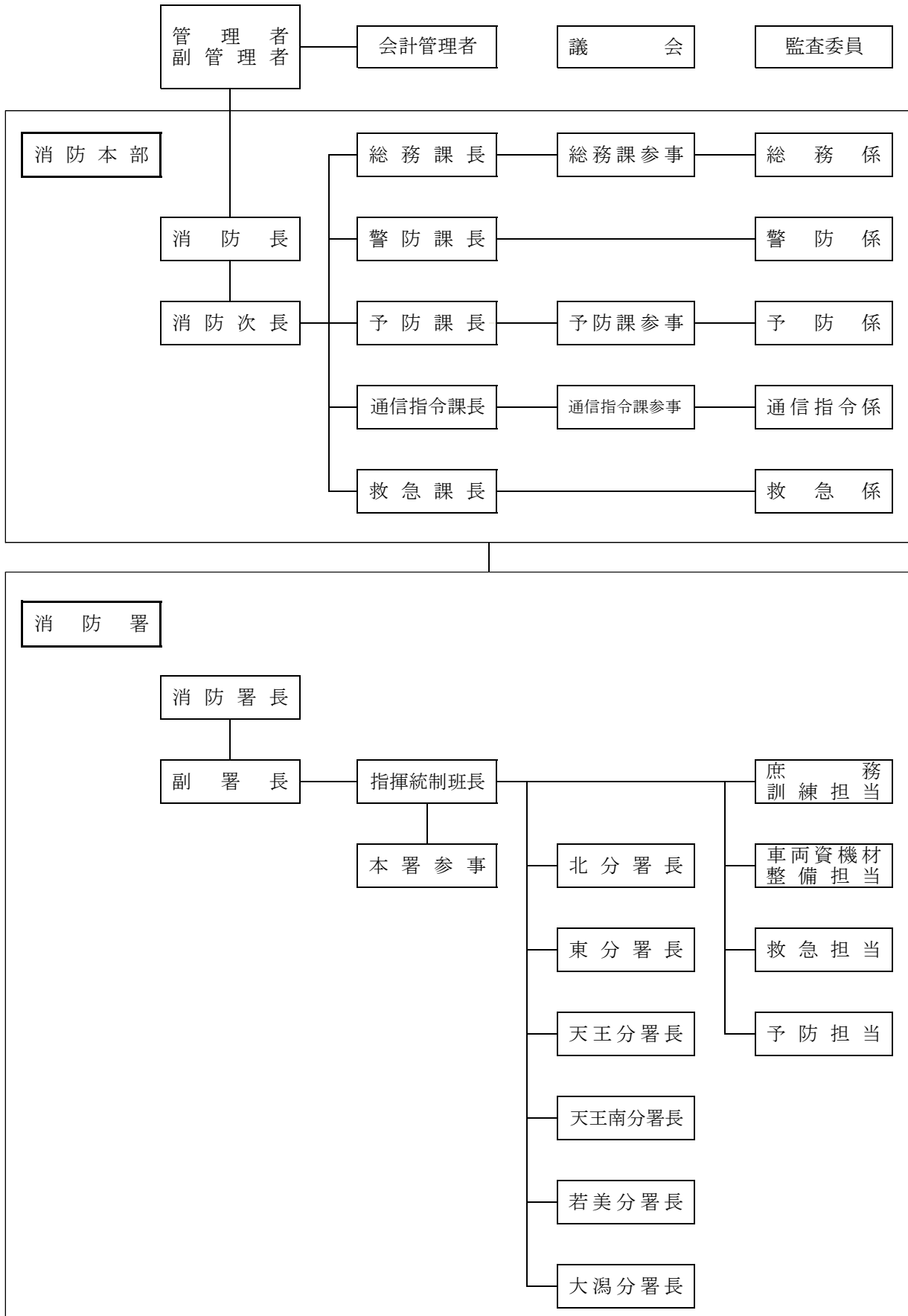
敷地面積 1,639.690 m²

建築年月日 平成7年3月20日

備考 訓練塔



消防組織図



消 防 本 部 事 務 分 掌

【総務課】

<ol style="list-style-type: none">1. 組織機構に関すること。2. 職員の人事及び給与に関すること。3. 令達及び例規に関すること。4. 職員の福利厚生、教養研修、安全衛生、公務災害補償関係に関すること。5. 文書及び物品の受発に関すること。6. 公印の管理に関すること。7. 組合議会に関すること。8. 予算及び経理に関すること。9. 消防職員委員会に関すること。10. 消防長会及び全国消防協会に関すること。	<ol style="list-style-type: none">11. 組合構成市村との連絡に関すること。12. 陳情、請願に関すること。13. 渉外、儀式に関すること。14. 服務規律に関すること。15. 庁舎(分署を含む)及び財産に関すること。16. 機械器具の維持管理に関すること。17. 物品購入、被服品の貸与等に関すること。18. 設備台帳に関すること。19. 電算に関すること。20. その他、他の係に属しないこと。
--	---

【警防課】

<ol style="list-style-type: none">1. 消防計画の策定に関すること。2. 相互応援に関すること。3. 統計、年報の作成に関すること。4. 消防部隊運用計画の策定に関すること。5. 消防力の配備計画に関すること。	<ol style="list-style-type: none">6. 消防関係機関との連絡調整に関すること。7. 緊急消防援助隊等に関すること。8. 災害の調査及び報告に関すること。9. 日本消防協会(秋田県消防協会)に関すること。
--	---

【予防課】

<ol style="list-style-type: none">1. 建築同意事務に関すること。2. 予防クラブ育成に関すること。3. 予防対策の企画立案及び総合調整に関すること。4. 危険物の規制に関すること。5. 危険物事故等の原因調査及び報告に関すること。6. 予防規程の認可に関すること。7. 消防用設備等の規制に関すること。	<ol style="list-style-type: none">8. 火災原因及び損害調査に関すること。9. 罹災証明に関すること。10. 違反防火対象物の処理に関すること。11. 火災予防関係例規の制定及び改廃に関すること。12. 予防広報に関すること。13. 防災規制に関すること。
---	--

【通信指令課】

<ol style="list-style-type: none">1. 災害の受付及び出動指令の伝達に関すること。2. 通信施設の整備保全に関すること。3. 火災、気象情報の收受連絡に関すること。4. 電話の交換及び放送の運用に関すること。5. 災害時における防災関係機関との連絡に関すること。	<ol style="list-style-type: none">6. 通信業務資料の記録の整備保存に関すること。7. 無線資格者の教養訓練に関すること。8. 通信統制に関すること。9. その他、通信に関すること。
--	---

【救急課】

<ol style="list-style-type: none">1. メディカルコントロール協議会等に関する事。2. 救急医療機関との連絡調整に関する事。3. 救急救命士及び救急隊員の教育に関する事。	<ol style="list-style-type: none">4. 救急の搬送証明等に関する事。5. 患者等搬送事業に関する事。6. 救急統計に関する事。7. ドクターヘリに関する事。
--	--

消防署（指揮統制班）事務分掌

【庶務訓練担当】

<ol style="list-style-type: none">1. 行事及び会議に関する事。2. 文書の受発に関する事。3. 福利厚生に関する事。4. 勤務割に関する事。5. 来客の応接に関する事。6. 関係機関及び団体との連絡に関する事。7. 消防、救助に関する事。	<ol style="list-style-type: none">8. 訓練に関する事。9. 機関員の教養に関する事。10. 消防教養訓練に関する事。11. 非常警備に関する事。12. 消防広報に関する事。13. 安全運転管理に関する事。14. その他、他の担当に属しない事。
---	---

【車両資機材整備担当】

<ol style="list-style-type: none">1. 物品の受発に関する事。2. 機械器具の整備に関する事。3. 機械関係燃料等に関する事。4. 消防水利に関する事。	<ol style="list-style-type: none">5. 消防車両等の更新に関する事。6. 消防機械器具の改善、研究に関する事。7. 庁舎等の付属施設整備の保守管理に関する事。
--	--

【救急担当】

<ol style="list-style-type: none">1. 救急資機材の維持管理に関する事。2. 応急手当の普及啓発に関する事。	<ol style="list-style-type: none">3. 救急活動記録に関する事。
--	---

【予防担当】

<ol style="list-style-type: none">1. 防火管理者に関する事。2. 査察に関する事。	<ol style="list-style-type: none">3. 防火対象物に関する事。4. 催物開催等に関する事。
--	---

令和5年度当初予算

歳入

(単位：千円)

款	本年度		前年度		増減
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	
分担金及び負担金	1,395,604	97.0	1,378,267	96.6	17,337
使用料及び手数料	11,036	0.7	13,638	0.9	△2,602
繰越金	1	0.0	1	0.0	0
諸収入	6,943	0.5	6,825	0.5	118
組合債	25,100	1.8	28,000	2.0	△2,900
歳入合計	1,438,684	100	1,426,731	100	11,953

歳出

(単位：千円)

款	本年度		前年度		増減
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	
議会費	1,735	0.1	1,734	0.1	1
総務費	162,381	11.3	157,191	11.0	5,190
消防費	1,160,408	80.7	1,140,862	80.0	19,546
公債費	113,860	7.9	126,644	8.9	△12,784
予備費	300	0.0	300	0.0	0
歳出合計	1,438,684	100	1,426,731	100	11,953

職 員 配 置 状 況

R 5 . 4 . 1

階 級		計	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監
所 属	計								
計		151	29	6	26	48	34	7	1
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	次 長	1						※ 1	
	総 務 課	8			3	2	2	1	
	警 防 課	5	1		1	1	1	1	
	予 防 課	7	1		1	2	2	1	
	通 信 指 令 課	10	1	1		4	3	1	
	救 急 課	5			2	1	1	1	
防災航空隊へ派遣		1				1			
男鹿市へ派遣		1				1			
消 防 署	署 長	1						1	
	本 署	27	12		2	6	7		
	北 分 署	14	3		2	6	3		
	東 分 署	14	2	1	2	6	3		
	天 王 分 署	14	2	1	3	5	3		
	天 王 南 分 署	14	2	1	4	4	3		
	若 美 分 署	14	2	1	4	4	3		
	大 湊 分 署	14	3	1	2	5	3		

※は男鹿市からの派遣職員

階級別勤続年数別職員数

R5. 4. 1

階級別 勤続年数	計	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監
計	151	29	6	26	48	34	7	1
1年未満	5	4					※1	
1～2	3	3						
2～3	4	4						
3～4	14	14						
4～5	4	4						
5～6	4		4					
6～7	4		2	2				
7～8	2			2				
8～9	4			4				
9～10								
10～11	5			5				
11～12	6			6				
12～13	7			5	2			
13～14	7			2	5			
14～15	6				6			
15～16	4				4			
16～17	5				5			
17～18	3				3			
18～19	2				2			
19～20	2				2			
20～21	2				2			
21～22								
22～23	7				7			
23～24	4				4			
24～25	7				3	4		
25～26	8				1	7		
26～27	7				2	5		
27～28	2					2		
28～29								
29～30	7					7		
30～31	2					2		
31～32								
32～33	3					3		
33～34								
34～35	4					1	3	
35～36								
36～37	4					3		1
37～38	1						1	
38～39	1						1	
39～40	1						1	
40～41								
41～42								
平均勤続年数	16.2	2.4	5.3	10.0	18.2	28.1	30.9	36.0

※は男鹿市からの派遣職員

階級別年齢別職員数

R5. 4. 1

階級別 年齢	計	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監
計	151	29	6	26	48	34	7	1
18歳	1	1						
19歳	3	3						
20歳	4	4						
21歳	7	7						
22歳	3	3						
23歳	4	1	3					
24歳	3	2	1					
25歳	3	2		1				
26歳	3	1		2				
27歳	3	1	1	1				
28歳	8	4		4				
29歳	5		1	4				
30歳	4			4				
31歳	1			1				
32歳	5			4	1			
33歳	5			2	3			
34歳	5			2	3			
35歳	4				4			
36歳	3			1	2			
37歳	4				4			
38歳	6				6			
39歳	4				4			
40歳								
41歳	4				4			
42歳	2				2			
43歳	4				4			
44歳	4				3	1		
45歳	4				4			
46歳	6				4	2		
47歳	8					8		
48歳	6					6		
49歳	2					2		
50歳	2					2		
51歳	2					2		
52歳	2					1	1	
53歳	2					2		
54歳	3					3		
55歳	2					1	1	
56歳	2					2		
57歳	4						※ 4	
58歳	2					1		1
59歳	2					1	1	
60歳								
平均年齢	37.3	22.6	24.8	30.0	39.4	50.1	56.3	58.0

※うち1人は男鹿市からの派遣職員

消防学校等入校状況

R5.4.1

年度別 機関名		計	48	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
			年 〜 18 年度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度
消防 大学 校	上級幹部科	4	1				1	1	1										
	幹部科	2										1							1
	予防科	6	5			1													
	危険物科	3	2								1								
	火災調査科	1												1					
	救急科	5	5																
	警防科	4	3		1														
	救助科	3	1							1						1			
	危機管理・防災教育科	1											1						
救急救命東京研修所		43	13	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
指導救命士養成研修		4									1		1		1				1
秋 田 県 消 防 学 校	特別教育	204	85	5	5	6	6	6	6	6	7	7	9	11	11	14	5	8	7
	上級幹部科	4	4																
	幹部科	36	8	1	1	1	1	2	1	1	3	2	3	2	2	2	2	2	2
	初任科	196	106	6	6	6	7	8	7	5		4	4	7	4	5	14	4	3
	予防査察科	40	27		1		1		1		5		2		1		1		1
	危険物科	15	3	2		1		1		1		4		1		1		1	
	警防科	45	20	2	1	1	1	1	1	1	5	4	2	1	1	1	1	1	1
	火災調査科	43	19	2	1	1	1	1	1	1	4	4	2	1	1	1	1	1	1
	特殊災害科	21			1	1	1	1	1	1	4	3	2	1	1	1	1	1	1
	無線通信科	9	9																
	救急科	225	124	5	5	8	8	9	7	8	7	4	4	4	6	4	8	10	4
	救助科	43	14	2		1	1	1	2	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2
救急Ⅱ課程	45	45																	

応 援 協 定 等 の 状 況

協 定 等 の 名 称	協定年月日	業 務 内 容	協定先機関の名称
船舶火災の消火に関する秋田海上保安部と男鹿地区消防本部との業務協定	昭和44年11月1日	船 舶 火 災	秋 田 海 上 保 安 部
船舶からの流出油事故対策に関する覚書	昭和47年8月17日	流 出 油 事 故	秋 田 海 上 保 安 部
秋田県沿岸排出油等防除協議会	平成6年7月13日	海 洋 汚 染 及 び 海 上 災 害 防 止	秋 田 海 上 保 安 部 協 議 会 会 員
秋田県消防防災ヘリコプター応援協定	平成11年4月1日	広 域 消 防 業 務	秋 田 県 下 消 防 本 部
船川地区における大規模火災等の消火に関する応援協定	平成17年3月10日	大 規 模 火 災	ENEOS 男鹿株式会社 (旧株式会社男鹿テクノ)
消防相互応援協定	平成17年3月22日	消 防 相 互 応 援	湖 東 地 区 行 政 一 部 事 務 組 合
鉄道災害発生時における消防活動に関する協定	平成20年9月17日	鉄 道 災 害	JR 東日本旅客鉄道(株) 秋 田 支 社 盛 岡 支 社
災害時における相互協力に関する協定	平成23年12月27日	相 互 協 力 協 定	男 鹿 市 署 男 鹿 警 察 署
エボラ出血熱の患者の移送に係る協定	平成28年12月1日	感 染 症 移 送	秋 田 県 健 康 福 祉 部 長
秋田県広域消防相互応援協定	平成29年3月27日	広 域 消 防 業 務	秋 田 県 下 消 防 本 部

緊 急 消 防 援 助 隊 の 登 録 状 況

登 録 年 月 日	登 録 車 両
令和5年4月1日	大 型 高 所 放 水 車 大 型 化 学 消 防 車 泡 原 液 搬 送 車 化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車 高 規 格 救 急 自 動 車 (2台) 救 助 工 作 車 消 防 ポ ン プ 自 動 車 災 害 対 策 車

施 設



小型重機操作訓練

一 目 統 計

R 5 . 4 . 1

消 防 車 両 等	消防ポンプ自動車	7 台
	化学消防ポンプ自動車	1 台
	救助工作車	1 台
	大型高所放水車	1 台
	大型化学消防車	1 台
	泡原液搬送車	1 台
	救急自動車（予備車含む） （うち高規格運用6台）	8 台
	指揮車	1 台
	広報車	9 台
	災害対策車	1 台
	資機材搬送車	1 台
	水難救助車	1 台
	救命ボート	2 艇
	救助用水上オートバイ	1 艇
消 火 薬 剤	水成膜泡消火薬剤	11.16 kl
1 1 9 番 回 線 数		7 回線
1 1 9 番 等 受 信 件 数		（うち NET 1 1 9 回線 1 回線） 3, 5 0 8 件
	月 平 均	2 9 2 . 3 3 件
	日 平 均	9 . 6 1 件
無 線 通 信 施 設	基 地 局	3 局
	移 動 局	7 7 局

車 両 配 置 状 況

R5. 4. 1

署別	車 両 種 類	出力 (PS)	年 式	登 録 年 月 日	購 入 額 単 位 (千円)	メ ー カ ー 名 等	経 過 数 年 数
本 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	150	2017	H29. 2. 13	40,500	日野 CD- I 型 4WD	6
	化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	240	2018	H30. 3. 15	67,500	日野 化学II型 4WD	5
	救 急 自 動 車	151	2020	R 2. 3. 12	33,000	トヨタ ハイメディック	3
	救 助 工 作 車	220	2010	H22. 1. 25	94,500	日野 R-II型 4WD	13
	大 型 高 所 放 水 車	320	2005	H17. 2. 3	89,040	日野 スカイアームΣ25	18
	大 型 化 学 消 防 車	300	2004	H16. 2. 12	66,990	日野 C型	19
	泡 原 液 搬 送 車	240	2005	H17. 12. 14	31,500	日野 最大積載容量4000L	17
	指 揮 車	163	2004	H16. 12. 22		トヨタ ランドクルーザープラド	18
	指 揮 車	160	2021	R 3. 3. 19		トヨタ ハイエースワゴン	2
	広 報 車	147	2016	H28. 8. 26		日産 エクストレイル	6
	広 報 車	160	2016	H28. 10. 18		トヨタ ハイエースワゴン	6
	資 機 材 搬 送 車	177	2018	H30. 3. 16	19,440	いすゞ フォワード(積)7t	5
	予 備 救 急 自 動 車	151	2010	H22. 11. 12	20,769	トヨタ ハイメディック	12
	水 難 救 助 車	180	2004	H16. 11. 19		トヨタ グランビア	18
	救 助 用 水 上 オ ー ト バ イ	102	2009	H21. 6. 23		ヤマハF2L	13
	救 命 ボ ー ト	15	1993	H5. 2. 15		トーハツMFS15E	29
	救 命 ボ ー ト	30	2022	R4. 8. 10		浜口ウレタンAU380W	0
北 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	150	2008	H20. 12. 9	30,975	日野 CD- I 型 4WD	14
	救 急 自 動 車	151	2018	H30. 11. 15	33,156	トヨタ ハイメディック	4
	広 報 車	109	2012	H24. 2. 22		トヨタ パッソセッテ	11
東 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	150	2015	H27. 2. 18	39,960	日野 CD- I 型 4WD	8
	救 急 自 動 車	151	2014	H26. 10. 16	22,788	トヨタ ハイメディック	8
	広 報 車	147	2014	H26. 8. 4		日産 エクストレイル	8
天 王 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	220	2013	H25. 2. 22	60,270	日野 水 I - B型 4WD	10
	救 急 自 動 車 <small>全国共済農業協同組合連合会より寄贈</small>	151	2012	H24. 11. 2	23,000	トヨタ ハイメディック	10
	広 報 車	147	2015	H27. 8. 28		日産 エクストレイル	7
天 王 南 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	150	2018	H31. 2. 15	42,120	日野 CD- I 型 4WD	4
	救 急 自 動 車	151	2022	R4. 11. 18	35,200	トヨタ ハイメディック	0
	広 報 車	109	2012	H24. 2. 22		トヨタ パッソセッテ	11
若 美 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	150	2012	H24. 3. 12	34,125	日野 CD- I 型 4WD	11
	救 急 自 動 車	151	2016	H28. 9. 26	33,264	トヨタ ハイメディック	6
	広 報 車	109	2012	H24. 10. 25		トヨタ カローラフィールダー	10
	災 害 対 策 車	175	2018	H30. 1. 29	10,887	三菱 ローザ	5
大 湊 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	220	2016	H28. 2. 22	61,344	日野 水 I - B型 4WD	7
	救 急 自 動 車	151	2015	H27. 10. 15	24,948	トヨタ ハイメディック	7
	広 報 車	109	2010	H22. 7. 29		トヨタ パッソセッテ	12

消 防 水 利 状 況

R5. 4. 1

区分 地区	合 計	消 火 栓			貯 水 槽			そ の 他				
		小 計	単 口	双 口	小 計	以 上 4 0 t	未 満 4 0 t	小 計	プ ー ル	池 沼	河 川	海
合 計	1,548	916	901	15	585	525	60	47	18	8	7	14
船 川 地 区	200	128	114	14	60	53	7	12	5		3	4
北 浦 男 鹿 中 地 区 戸 賀	167	89	89		71	68	3	7	2			5
浦 田 樽 沢 地 区 百 川	24	16	16		7	7		1	1			
脇 本 地 区	81	51	50	1	29	29		1	1			
五 里 合 地 区	56	27	27		28	21	7	1				1
船 越 地 区	105	71	71		30	24	6	4	3			1
払 戸 地 区	69	43	43		24	22	2	2			2	
瀧 西 地 区	206	103	103		94	88	6	9	2	5	1	1
天 王 湖 岸 地 区 二 田 追 分 地 区 出 戸	259	105	105		147	126	21	7	3	1	1	2
大 瀧 地 区	256	181	181		73	67	6	2		2		
大 瀧 地 区	125	102	102		22	20	2	1	1			

消防特殊資機材配置状況

R5.4.1

種別		署別							
		合計	本署	北分署	東分署	天王分署	天王南分署	若美分署	大湊分署
一般救助器具	かぎ付はしご	5	3			1	1		
	二連はしご	2		1				1	
	三連はしご	8	4		1	1	1		1
	折りたたみはしご	1	1						
	ワイヤーはしご	1	1						
	空気式救助マット	1	1						
	救助用縛帯	5	5						
	サバイバースリング	2	2						
	救命索発射銃	1	1						
	平担架	2	2						
重量物排除器具	油圧ジャッキ	2	2						
	油圧スプレッダー	5	2		1		1		1
	可搬式ウインチ	3	1		2				
	マット式空気ジャッキ	3	2						1
	救助用支柱器具	1	1						
切断用器具	エンジンカッター	7	1	1	1	1	1	1	1
	ガス溶断器	1	1						
	チェーンソー	11	4	1	1	1	1	1	2
	ダイヤモンドチェーンソー	1	1						
	鉄線カッター	2	2						
	空気鋸	1	1						
	油圧カッター	5	2		1		1		1
破壊用器具	万能斧	17	7	1	2	2	1	2	2
	ハンマー	10	3	1	1	2	1	1	1
	電動ハンマー	1	1						
	削岩機	1	1						
	携帯用コンクリート破壊器具	1	1						
	ハンマードリル	2	2						

種別		署別							
		合計	本署	北分署	東分署	天王分署	天王南分署	若美分署	大潟分署
呼吸保護用器具	空気呼吸器	46	23	4	4	4	4	3	4
	予備ボンベ	14. 7Mpa	14	6	5		2		1
		29. 4Mpa	95	38	9	10	8	10	9
	送排風機	1	1						
隊員保護用器具	耐電手袋	29	16	2	3	2	2	2	2
	耐電衣・ズボン	10	10						
	耐電長靴	6	2		4				
	化学防護服	19	19						
	耐熱服	6	6						
	携帯警報器	16	8		4		4		
	防毒マスク	5	5						
	ライフジャケット	99	57	7	7	7	7	7	7
その他の救助用器具	救助用水上オートバイ	1	1						
	複合型ガス等測定器	2	1						1
	救命浮環	15	9	1	1	1	1	1	1
	救命ボート	2	2						
	バスケット型担架	4	4						
	緩降機	1	1						
	ロープ登降機	2	2						
	マンホール救助用三脚セット	1	1						
照明器具	発電機	14	8	1	1	1	1	1	1
	携帯用投光器	14	8	1	1	1	1	1	1
高度救助用器具	簡易画像探索機	1	1						
	熱画像直視装置	8	2	1	1	1	1	1	1

指令システム概要

高機能消防指令システム（整備費 260,400千円）

装置名	数量	備考
1 指令装置		
(1) 指令台	2台	
(2) 自動出動指定装置		
ア 制御処理装置	1式	
イ ディスプレイ	2台	
ウ データメンテナンス装置	1台	
エ 多目的ディスプレイ	2台	
(3) 地図等検索装置		
ア 地図等検索装置	2台	
イ 地図用ディスプレイ	2台	
(4) 長時間録音装置	1式	
(5) 指令制御装置	1式	
(6) 非常用指令設備	1台	
(7) 業務用プリンタ	1台	
(8) カラープリンタ	1台	
(9) 地図作成用大判プリンタ	1台	
(10) 情報読取用スキャナー	1台	
(11) 署所端末装置	7式	
2 表示盤		
(1) 車両運用表示盤	1式	50インチ
(2) 支援情報表示盤	1式	50インチ
(3) 多目的情報表示装置	1式	50インチ
(4) 映像制御装置	1式	
3 無線統制台		
(1) 無線統制台	1式	
4 指令電送装置		
(1) 指令情報送信装置	1式	
(2) 指令情報出力装置	7式	

装置名	数量	備考
5 災害状況等自動案内装置	1式	
6 順次指令装置		
(1) 指令情報送信装置	1式	
(2) 順次指令装置(電子メール)	1式	関係機関地図情報FAX送信装置含む
7 音声合成装置		
(1) 音声合成装置	1式	
8 システム監視装置		
(1) システム監視装置	1式	
9 電源設備		
(1) 直流電源装置(48V系)	1式	
(2) 無停電電源装置		
ア 指令台用無停電電源装置	1式	本部用
イ 無停電電源装置	7式	各署所用
ウ 非常用発動発電機	2式	本部指令室用
10 統合型位置情報システム	1式	
11 119番FAX	1台	
12 監視カメラ装置	1式	駆込通報受信設備含む
13 支援情報システム		
(1) 防火対象物管理システム	1式	
(2) 災害事案管理システム	1式	
(3) 救急事案管理システム	1式	
14 セキュリティサーバー	1式	
15 指令用庁内放送設備	1式	
16 構内自動電話交換機		
(1) 本部用構内交換機	1式	
(2) 多機能電話機	35台	相手先番号表示機能含む
(3) 一般電話機	20台	
(4) IP多機能電話機	2台	

回線構成

回線種別	設置場所	計	本部・署	北	東	天王	天王南	若美	大潟	備考
119用	119(固定)・119(IP)	2	2							ISDN
	119(携帯)	2	2							ISDN
	119(障害時迂回用)	1	1							迂回用
	携帯119転送及び転送受付	1	1							ISDN
	NET119	1	1							ひかり(事務用回線併用)
指令システム用	指令回線	7	1	1	1	1	1	1	1	イーサネット;無線アプローチ兼用×1
	位置情報通知システム	2	2							ISDN
	順次指令	3	3							ISDN
	市民案内	2	2							ISDN
	秋田県総合防災情報システム	2	2							イーサネット&衛星携帯
	局線	1	1							ISDN;指令台収容
	ヘルプネット用	1	1							ISDN
市村防災無線	無線アプローチ回線	2	2							イーサネット;うち自営×1
	5GHz帯無線アクセスシステム	1	1							BWA
	男鹿市防災無線	1	1							専用回線
事務用	濁上市防災無線	1	1							イーサネット
	大潟村防災無線	1	1						1	イーサネット
	一般加入用	8	2	1	1	1	1	1	1	ISDN
	FAX用	4	4							一般(2)、ISDN(2)
	会計システム用	2	2							ISDN、アナログ
合 計		45	32	2	2	2	2	2	3	

消防救急デジタル無線通信施設（整備費399,600千円）

設備名	設置名	計	指令室中継塔	天王Gランド	本部本署	北	東	天王	天王南	若美	大潟
移動局	基地局 (10W)	3	1	1		1					
	車載型	5W	30		11	3	3	3	3	4	3
	携帯型	2W	25		13	2	2	2	2	2	2
	卓上型固定	5W (半固定)	14	2		2	2	2	2	2	2
	可搬型	5W	2	2							
	署活動系	1W	6		6						
消防救急無線局計		80	5	1	30	8	7	7	7	8	7

※平成26年度デジタル化完了。車載型、卓上型固定、可搬型はデュアル(防災相互連絡波実装:アナログ)

無線回線制御装置	1	1									
管理監視制御装置	1	1									
遠隔制御装置(高機能型)	1	1									
遠隔制御装置(簡易型)	2	2									
BWA無線装置	2	2									
直流電源装置	3	1	1			1					
UPS	3	1	1			1					
PDCE避雷針	2	1	1								
機器収容局舎	2	1	1								
非常用発動発電機	9	1	1		2	1	1	1	1	1	1
受令機	6	3			3						
主な無線関係装置計	32	15	5	3	4	1	1	1	1	1	1
市村防災行政無線端末	4	3									1
秋田県総合防災情報システム	1	1									
防災行政無線等計	5	4									1

令和4年 地区別覚知方法別119番等受信状況

種別 地区別	計	1 1 9			一般加入	駆け込み	無 線	その他
		固定電話	携帯電話	IP電話				
船川	684	235	232	176	29	3	0	9
椿	32	17	6	7	2	0	0	0
北浦	335	161	90	57	10	15	0	2
入道崎	13	4	6	2	1	0	0	0
戸賀	34	14	15	3	1	0	0	1
脇本	323	125	88	88	13	8	1	0
船越	322	100	127	86	7	0	0	2
五里合	71	28	24	15	3	0	0	1
天王	854	251	365	190	27	16	0	5
追分	302	60	130	101	11	0	0	0
大湊	200	49	77	36	14	21	0	3
若美	207	83	65	44	4	9	2	0
野石	75	30	22	21	2	0	0	0
その他	56	1	43	0	10	0	0	2
計	3,508	1,158	1,290	826	134	72	3	25

令和4年 月別119番等受信状況

種別 月別	計	火災	救急	その他 災 害	問合わせ	まちがい	いたづら	試験	その他	住民案内
1月	294	3	231	19	0	13	0	6	22	2,432
2月	229	0	193	5	0	4	0	11	16	1,100
3月	297	4	215	12	1	11	0	27	27	2,055
4月	254	2	182	10	0	12	0	30	18	1,982
5月	285	3	200	13	1	9	0	26	33	2,370
6月	287	4	189	14	1	6	0	14	59	1,991
7月	270	2	204	13	1	12	0	18	20	1,602
8月	308	2	226	27	1	17	0	6	29	1,899
9月	298	0	200	17	0	9	0	49	23	1,498
10月	277	1	213	8	0	10	0	5	40	1,811
11月	373	0	274	8	0	12	0	21	58	1,428
12月	336	0	261	10	0	14	0	16	35	1,761
計	3,508	21	2,588	156	5	129	0	229	380	21,929

予 防



潮瀬崎

一 目 統 計

R 5 . 4 . 1

管内防火対象物総数	1, 415 棟
男鹿市	830 棟
潟上市（旧天王町区域）	424 棟
大潟村	161 棟
4階以上防火対象物数	28 棟
最高階数	8 階
防火管理者選任義務対象物	392 施設
令和4年度消防同意数	47 件
危険物規制対象数	452 施設
危険物関係処理数	124 件
危険物貯蔵取扱総数量	第4類 4, 782, 100 KL
最大屋外タンク貯蔵所（地中式）	容量 353, 981 KL
	直径 97.0 m
	高さ 51.5 m

市 村 別 防 火 対 象 物 数

R5.4.1

市 村		合 計	男 鹿 市	湯 上 市 (旧天王町区域)	大 湯 村	
防火対象物		合 計	1,416	832	427	161
1	イ 劇 場 映 画 館 等	11	7	3	1	
	ロ 公 会 堂 又 は 集 会 場	67	24	34	9	
2	イ キ ャ バ レ ー 等		4			
	ロ 遊 戯 場 等	4	4			
	ハ 性 風 俗 関 連 等 特 殊 営 業 店 舗 等					
	ニ カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1		1		
3	イ 料 理 店 等	2	2			
	ロ 飲 食 店	18	14	3	1	
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	67	38	24	5	
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	37	33	2	2	
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	180	61	113	6	
6	イ	1 避 難 の た め に 患 者 の 介 助 が 必 要 な 病 院				
		2 避 難 の た め に 患 者 の 介 助 が 必 要 な 有 床 診 療 所				
		3 1 を 除 く 病 院 ・ 2 を 除 く 診 療 所 ・ 有 床 助 産 所	3	1	2	
		4 無 床 診 療 所 ・ 無 床 助 産 所	23	17	5	1
	ロ	1 老 人 福 祉 施 設 等	51	33	17	1
		2 救 護 施 設				
		3 乳 児 院				
		4 障 害 児 入 所 施 設				
		5 障 害 者 支 援 施 設	6	6		
	ハ	1 老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	9	6	3	
		2 更 生 施 設	1		1	
		3 助 産 施 設 ・ 保 育 所 ・ 児 童 養 護 施 設 等	13	6	6	1
		4 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等				
		5 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー ・ 障 害 者 支 援 施 設	22	15	5	2
	ニ 幼 稚 園 等	2	1	1		
	7	各 学 校 及 び 各 種 学 校 等	72	34	27	11
	8	函 書 館 ・ 博 物 館 等	6	3	2	1
	9	イ 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場				
		ロ イ 以 外 の 浴 場				
10	車 両 の 停 車 場 等	1	1			
11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等	55	47	8		
12	イ 工 場 又 は 作 業 場	193	95	57	41	
	ロ 映 画 ス タ ジ オ 等					
13	イ 自 動 車 車 庫 等	21	15	4	2	
	ロ 飛 行 機 格 納 庫					
14	倉 庫	173	102	29	42	
15	前 各 項 以 外 の 事 業 所	268	179	59	30	
16	イ 特 定 対 象 物 複 合 用 途	72	55	14	3	
	ロ イ 以 外 の 複 合 用 途	30	22	6	2	
17	重 要 文 化 財	8	7	1		

階数別防火対象物数

R5.4.1

防火対象物		階数	合計	1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	地階のみ	4階以上	
項別	合計		1,416	732	584	71	14	5	3	4	2	1	28	
1	イ	劇場映画館等	11		9	2								
	ロ	公会堂又は集会場	67	53	12	1	1						1	
2	イ	キャバレー等												
	ロ	遊技場等	4	1	3									
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等												
3	ニ	カラオケボックス等	1		1									
	イ	料理店等	2		1	1								
	ロ	飲食店	18	12	6									
4		百貨店・マーケット等	67	53	12	1	1						1	
5	イ	旅館・ホテル等	37	9	13	4	3	1	2	3	2		11	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	180	5	160	10	2	2		1			5	
6	イ	1	避難のために患者の介助が必要な病院											
		2	避難のために患者の介助が必要な有床診療所											
		3	1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所	3			1	1		1				2
		4	無床診療所・無床助産所	23	10	13								
	ロ	1	老人福祉施設等	51	37	11	3							
		2	救護施設											
		3	乳児院											
		4	障害児入所施設											
		5	障害児支援施設	6	6									
	ハ	1	老人デイサービスセンター等	9	7	2								
		2	更生施設	1	1									
		3	助産施設・保育所・児童養護施設等	13	11	2								
		4	児童発達支援センター等											
		5	身体障害者福祉センター・障害者支援施設	22	15	7								
	ニ	幼稚園等	2		2									
7		各学校及び各種学校等	72	28	29	14	1						1	
8		図書館・博物館等	6	4	2									
9	イ	蒸気・熱気浴場												
	ロ	イ以外の浴場												
10		車両の停車場等	1	1										
11		神社・寺院・教会等	55	22	33									
12	イ	工場又は作業場	193	126	66	1								
	ロ	映画スタジオ等												
13	イ	自動車車庫等	21	18	3									
	ロ	飛行機格納庫												
14		倉庫	173	143	29	1								
15		前各項以外の事業所	268	133	108	20	4	2				1	6	
16	イ	特定対象物複合用途	72	22	42	7	1						1	
	ロ	イ以外の複合用途	30	7	18	5								
17		重要文化財	8	8										

防火管理者等届出状況

R5.4.1

防火対象物		区分	防火対象物数	防火管理義務対象物	選任届出済対象物	消防計画届出済対象物	
項別	合計		1,416	390	383	378	
1	イ	劇場映画館等	11	11	11	11	
	ロ	公会堂又は集会場	67	62	60	60	
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊戯場等	4	4	4	4	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1	
3	イ	料理店等	2	2	2	2	
	ロ	飲食店	18	10	9	9	
4	百貨店・マーケット等		67	41	40	40	
5	イ	旅館・ホテル等	37	16	16	16	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	180	3	3	3	
6	イ	1	避難のために患者の介助が必要な病院				
		2	避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
		3	1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所	3	2	2	2
		4	無床診療所・無床助産所	23	8	8	7
	ロ	1	老人福祉施設等	51	50	48	48
		2	救護施設				
		3	乳児院				
		4	障害児入所施設				
		5	障害者支援施設	6	4	4	4
	ハ	1	老人デイサービスセンター等	9	5	5	5
		2	更生施設	1			
		3	助産施設・保育所・児童養護施設等	13	11	11	11
		4	児童発達支援センター等				
		5	身体障害者福祉センター・障害者支援施設	22	8	8	8
	ニ	幼稚園等	2	2	2	2	
	7	各学校及び各種学校等		72	21	21	21
8	図書館・博物館等		6	5	5	5	
9	イ	蒸気・熱気浴場					
	ロ	イ以外の浴場					
10	車両の停車場等		1				
11	神社・寺院・教会等		55	31	31	31	
12	イ	工場又は作業場	193	3	3	3	
	ロ	映画スタジオ等					
13	イ	自動車車庫等	21				
	ロ	飛行機格納庫					
14	倉庫		173				
15	前各項以外の事業所		268	47	46	44	
16	イ	特定対象物複合用途	72	42	42	40	
	ロ	イ以外の複合用途	30	1	1	1	
17	重要文化財		8				

※防火管理義務対象物の数は消防法第8条第1項の規定適用における数とする。

令和4年度 月別建築同意数

防火対象物		月 別	合	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
項別	合計	47	8	7	4	5	6	2	1	2	3	2	1	6	
1	イ 劇場映画館等														
	ロ 公会堂又は集会場														
2	イ キャバレー等														
	ロ 遊技場等														
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等														
	ニ カラオケボックス等														
3	イ 料理店等														
	ロ 飲食店	2			2										
4	百貨店・マーケット等														
5	イ 旅館・ホテル等	1								1					
	ロ 寄宿舎・共同住宅	1	1												
6	イ	1 避難のために患者の介助が必要な病院													
		2 避難のために患者の介助が必要な有床診療所													
		3 1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所													
		4 無床診療所・無床助産所	1		1										
	ロ	1 老人福祉施設等													
		2 救護施設													
		3 乳児院													
		4 障害児入所施設													
		5 障害者支援施設													
	ハ	1 老人デイサービスセンター等													
		2 更生施設													
		3 助産施設・保育所・児童養護施設	2									1			1
		4 児童発達支援センター等													
		5 身体障害者福祉センター・障害者支援施設	3	1		1		1							
	ニ	幼稚園等	2	1						1					
	7	各学校及び各種学校等													

令和4年度 月別建築同意数

防火対象物		月 別	合	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
8		図書館・博物館等													
9	イ	蒸気・熱気浴場													
	ロ	イ以外の浴場													
10		車両の停車場等													
11		神社・寺院・教会等													
12	イ	工場又は作業場	3		1			1							1
	ロ	映画スタジオ等													
13	イ	自動車車庫等	1		1										
	ロ	飛行機格納庫													
14		倉庫	1	1											
15		前各項以外の事業所	7		1	1	1	1			1	1			1
16	イ	特定対象物複合用途													
	ロ	イ以外の複合用途													
17		重要文化財													
		工 作 物													
		エレベーター													
		併用住宅													
		専用住宅													
		そ の 他	23	4	3		4	3	1		1	1	2	1	3

令和4年度 工事別建築同意数

防火対象物		区分		合計	新築	増築	改築	増改築	移転	用途変更
		項別	合計							
			合計	47	34	13				
1	イ	劇場映画館等								
	ロ	公会堂又は集会場								
2	イ	キャバレー等								
	ロ	遊技場等								
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	料理店等								
	ロ	飲食店		2	2					
4	百貨店・マーケット等									
5	イ	旅館・ホテル等		1		1				
	ロ	寄宿舎・共同住宅		1	1					
6	イ	1	避難のために患者の介助が必要な病院							
		2	避難のために患者の介助が必要な有床診療所							
		3	1を除く病院・2を除く診療所・有床助産所							
		4	無床診療所・無床助産所		1		1			
	ロ	1	老人福祉施設等							
		2	救護施設							
		3	乳児院							
		4	障害児入所施設							
		5	障害者支援施設							
	ハ	1	老人デイサービスセンター等							
		2	更生施設							
		3	助産施設・保育所・児童養護施設		1	1				
		4	児童発達支援センター等							
		5	身体障害者福祉センター・障害者支援施設		4	3	1			
	ニ	幼稚園等		2		2				
	7	各学校及び各種学校等								

令和4年度 工事別建築同意数

防火対象物		区分	合計	新築	増築	改築	増改築	移転	用途変更
8		図書館・博物館等							
9	イ	蒸気・熱気浴場							
	ロ	イ以外の浴場							
10		車両の停車場等							
11		神社・寺院・教会等							
12	イ	工場又は作業場	3	1	2				
	ロ	映画スタジオ等							
13	イ	自動車車庫等	1	1					
	ロ	飛行機格納庫							
14		倉庫	1	1					
15		前各項以外の事業所	7	7					
16	イ	特定対象物複合用途							
	ロ	イ以外の複合用途							
17		重要文化財							
		工 作 物							
		エレベーター							
		併用住宅							
		専用住宅							
		その他の	23	17	6				

令和4年度 広報等活動状況

区分		署別		合計	本署	北分署	東分署	天王分署	天王南分署	若美分署	大分	湯
		回数	参加者数									
防災講演 防火講習	回数	2	1	1								
	参加者数	85	40	45								
防火座談会	回数											
	参加者数											
消火・避難 訓練指導	回数	25	6	3	1	4	4	5	2			
	参加者数	1,927	487	87	291	315	391	276	80			
防火寸劇	回数											
	参加者数											
庁舎見学	回数	10	9					1				
	見学者数	327	286					41				
広報車等 巡回広報	回数	262	22	65	40	30	26	37	42			

令和4年度 月別各種届出状況

月別 項目別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防用設備等着工届出	15	2		1	1				1	5	1	1	3
消防用設備等設置届出	73	9	5	1	3	9	8		2	4	6	15	11
消防用設備等点検結果報告	608	37	30	80	77	41	51	44	60	50	45	38	55
防火管理者選任(解)届出	106	35	18	7	12	4	5	8	2	2	2	5	6
消防計画作成(変更)届出	175	70	25	10	20	6	7	11	4	4	3	6	9
液化石油ガス等貯蔵等届出													
消防用設備等特例承認願													
裸火使用承認申請	1								1				
防火対象物使用開始届出	21		3	1		1	2	2	1	1	1	5	4
ボイラー等設置届出	3				1	2							
発電設備等設置届出	3	2						1					
変電設備等届出													
蓄電池設備等届出													
ネオン管灯設備設置届出													
水素ガスを充填する気球届													
火災とまぎらわしい行為届	32		1	2	1	6		4	4	4	8		2
山野火入届出													
煙火打上げ(仕掛け)届出	18		2	2	6	1	2	1			4		
催物開催届出	4	1				1	1				1		
水道断(減)水届出													
道路工事届出	81	17	1	6	9	10	12	6	4	2	5	4	5
少量危険物貯蔵等届出	8				1		1	2	2			1	1
少量危険物貯蔵等廃止届出	8	1				1			3	2	1		
指定可燃物貯蔵等届出													
指定可燃物貯蔵等廃止届出													

構成市村別危険物規制対象数

R5.4.1

市村別 区分		合 計	男 鹿 市		湯 上 市 (旧天王町区域)	大 湯 村
			石油コンビナート等特別防災区域内	左 記 以 外		
合 計		452	57	257	87	51
製 造 所						
貯 蔵 所	小 計	327	41	187	64	35
	屋内貯蔵所	13	5	3	2	3
	屋外タンク貯蔵所	80	30	33	6	11
	屋内タンク貯蔵所					
	地下タンク貯蔵所	96		56	24	16
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所	134	5	92	32	5
	屋外貯蔵所	4	1	3		
	取 扱 所	小 計	125	16	70	23
	給油取扱所	52	1	38	11	2
	移送取扱所	4	2	2		
	一般取扱所	69	13	30	12	14
事 業 所		153	2	92	43	16

危険物貯蔵取扱数量

R5. 4. 1 (第4類 単位: KL)

市村別 区分		合 計	男 鹿 市		湯 上 市 (旧天王町区域)	大 湯 村
			石油コンビナート等特別防災区域内	左 記 以 外		
合 計		4,782,100	4,771,593	7,500	1,257	1,750
製 造 所						
貯 所	小 計	4,548,739	4,542,467	4,242	496	1,534
	屋 内 貯 蔵 所	321	289	13	2	17
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	4,545,034	4,541,410	2,559	106	959
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	1,629		772	319	538
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	689	18	582	69	20
	屋 外 貯 蔵 所	1,066	750	316		
取 扱 所	小 計	233,361	229,126	3,258	761	216
	給油取扱所	2,390	30	1,682	581	97
	移送取扱所	213,280	212,960	320		
	一般取扱所	17,691	16,136	1,256	180	119

秋田国家石油備蓄基地の概要

基地名 住所 電話番号	秋田国家石油備蓄基地 秋田県男鹿市船川港船川字芦沢219番 0185(24)6111(代表)		
用地面積 約110ヘクタール	西基地	約39	ヘクタール
	東基地	約71	ヘクタール
備蓄容量 約448万KL	西基地	地中式原油タンク	4基 約122万KL
		地上式払出しタンク	4基 約44万KL
	東基地	地中式原油タンク	8基 約282万KL
地中式原油タンク 鉄筋コンクリート製 浮屋根タンク	西基地	内径	90.0メートル
		タンク高	51.5メートル
		容量	30.5万KL
	東基地	内径	97.0メートル
		タンク高	51.5メートル
		容量	35.3万KL
地上式払出しタンク 鋼製浮屋根タンク	2基	直径	83.4メートル
		タンク高	25.0メートル
		容量	12.0万KL
	2基	直径	82.4メートル
		タンク高	22.0メートル
		容量	10.0万KL
基地関連港湾施設	18万トン級ドルフィンバース 海底原油配管 航路、泊地 防波堤		
特定防災施設等 消防車 船舶 消火栓等	大型化学高所放水車、泡原液搬送車 甲種普通化学消防車 大容量泡放射システム 消防船兼引き船、オイルフェンス展張船 油回収船、指揮船兼作業船 消火用屋外給水施設 総延長 消火栓、泡消火栓 オイルフェンス 浮沈式オイルフェンス		

資料：秋田国家石油備蓄基地

令和4年度 月別危険物関係処理数

区分		月 別												
		計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計		124	6	7	14	17	9	4	7	11	13	15	4	17
設置許可	製造所													
	屋内貯蔵所													
	屋外タンク貯蔵所													
	地下タンク貯蔵所													
	移動タンク貯蔵所	8			1		2		1		2	2		
	給油取扱所													
	屋外貯蔵所													
変更許可	一般取扱所													
	製造所													
	屋外タンク貯蔵所	4	1		1				2					
	地下タンク貯蔵所	2		1				1						
	移動タンク貯蔵所	2				2								
	給油取扱所	10			1	2		1		2	1	1	1	1
設置完成	移送取扱所	1					1							
	一般取扱所													
	製造所													
	屋内貯蔵所													
	屋外タンク貯蔵所													
	地下タンク貯蔵所													
変更完成	移動タンク貯蔵所	8					3			1	2	2		
	給油取扱所	1	1											
	屋外貯蔵所													
	一般取扱所													
	製造所													
	屋外タンク貯蔵所	5			1				1	1	1			1
水張検査	地下タンク貯蔵所	2		1					1					
	移動タンク貯蔵所	2												2
	給油取扱所	9			1	2				1	1	2	1	1
	移送取扱所	1									1			
	一般取扱所													
	製造所													
水圧検査	4								2	2				
溶接部検査														
保安検査	3				2			1						
仮使用承認	11			1	2	1	1		2	1	1	1	1	
仮取扱・仮貯蔵承認	2	1											1	
予防規程制定・変更承認	14	1	3	5	4					1				
製造所等資料提出届出														
製造所等廃止届出	4							1	1	1		1		
保安監督者選解任届出	25	2	2	3	2	1				1	4		10	

火 災



ゴジラ岩

一目統計（火災概況比較）

年別 区分	令和4年	令和3年	増減
火災件数	計 17件	計 31件	△14件
	建物 4件	建物 10件	△6件
	林野 2件	林野 11件	△9件
	車両 5件	車両 3件	2件
	船舶 0件	船舶 0件	0件
	その他 6件	その他 7件	△1件
死傷者	死者 0人	死者 0人	0人
	負傷者 1人	負傷者 5人	△4人
損害額	46,416千円	12,956千円	33,460千円
焼損面積	建物 754㎡	建物 713㎡	73㎡
	1件当たり 189㎡	1件当たり 71㎡	118㎡
	林野 13a	林野 324a	△311a
	1件当たり 7a	1件当たり 29a	△22a
出火率	3.4	6.2	△2.8

令和4年 月別火災集計表 男鹿地区

月 別	火災種別						出動人員		出動ポンプ			焼損棟数								焼損面積		罹 災 世 帯	罹 災 人 員	死 者	傷 者	損害額 (千円)			
	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	職 員	団 員	署 ポ ン プ 車	消 防 団			住 家				非 住 家				建 物						林 野		
										ポ ン プ 車	ポ ン プ 型	積 載 車	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や								床面積 ㎡	表面積 ㎡
1月	2		1			3	77	95	8			17					1			1	732		1	1			40,829		
2月																													
3月	1	1				2	44	51	6			12		1							22	6	1	3			547		
4月		1			1	2	38	105	5			17										7				1			
5月	1		1		1	3	56	18	7			6								1							822		
6月			1		2	3	47	27	8			17															4,070		
7月			1			1	17	1	2																		40		
8月			1			1	16	10	2																		108		
9月					1	1	6		1																				
10月					1	1	15	8	2																				
11月																													
12月																													
合計	4	2	5		6	17	316	315	41			69		1			1			2	754	13	2	4		1	46,416		
R3年	10	11	3		7	31	670	677	80			142	3		4	2	5	1	3		681 32	324	9	25		5	12,956		
比較	△ 6	△ 9	2		△ 1	△ 14	△ 354	△ 362	△ 39			△ 73	△ 3	1	△ 4	△ 2	△ 4	△ 1	△ 3	2	73 △ 32	△ 311	△ 7	△ 21		△ 4	33,460		

令和4年 月別火災集計表

潟上市(旧天王町区域)

月別	火災種別					出動人員			出動ポンプ			焼損棟数								焼損面積		罹災世帯	罹災人員	死者	傷者	損害額 (千円)													
	建物	林野	車両	船舶	その他	計	職員	団員	署ポンプ車	消防団			住家				非住家				建物						林野												
										ポンプ車	小型ポンプ	積載車	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや								床面積 ㎡	表面積 ㎡										
																														ポンプ車	小型ポンプ	積載車	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼
1月	1					1	25	65	3			11									1																115		
2月																																							
3月	1					1	29	20	3			5		1									22			1	3											547	
4月																																							
5月					1	1	9		1																													1	
6月																																							
7月																																							
8月																																							
9月																																							
10月					1	1	15	8	2																														
11月																																							
12月																																							
合計	2				2	4	78	93	9			16		1								1	22			1	3											663	
R3年	3	1	1		3	8	128	96	14			31			1	1	1						80	1		2	8											646	
比較	△ 1	△ 1	△ 1		△ 1	△ 4	△ 50	△ 3	△ 5			△ 15		1	△ 1	△ 1	△ 1					1	△ 58	△ 1		△ 1	△ 5											17	

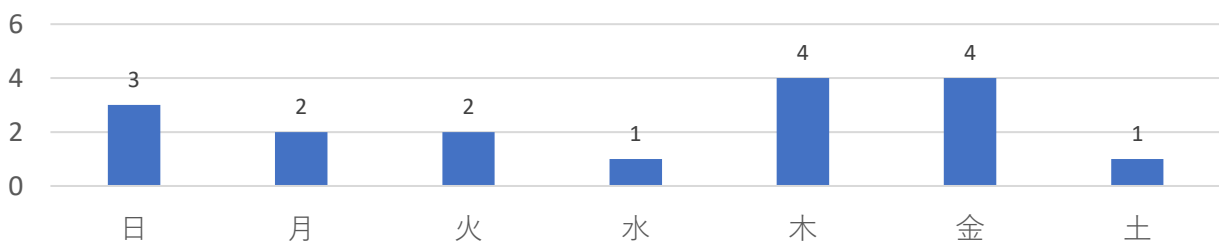
令和4年 月別火災集計表 大瀧村

月別	火災種別						出動人員		出動ポンプ			焼損棟数								焼損面積		罹災世帯	罹災人員	死者	傷者	損害額 (千円)	
	建物	林野	車両	船舶	その他	計	職員	団員	署ポンプ車	消防団			住家				非住家				建物 床面積 m ²						林野 面積 a
										ポンプ車	小型ポンプ	積載車	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや							
1月	1		1			2	52	30	5			6					1				732		1	1			40,714
2月																											
3月																											
4月																											
5月			1			1	20	12	2			2															820
6月			1			1	21	10	3			2															4,070
7月																											
8月			1			1	16	10	2																		108
9月																											
10月																											
11月																											
12月																											
合計	1		4			5	109	62	12			10				1					732		1	1			45,712
R3年	3	2	1			6	109	55	14			7			1		1	1			142 6	2	1	1		1	4,006
比較	△ 2	△ 2	3			△ 1		7	△ 2			3			△ 1	1	△ 1	△ 1			590 △ 6	△ 2				△ 1	41,706

令和4年 時間別火災状況

区分	火災種別						罹災棟数			罹災人員	死傷者		焼失面積		損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	全損	半損	小損		死者	傷者	建物 (㎡)	林野 (a)	
計	17	4	2	5		6	1	1	2	3		1	754	13	46,416
0～1															
1～2															
2～3	1	1					1						732		40,164
3～4															
4～5															
5～6															
6～7	1	1						1		3			22		547
7～8															
8～9															
9～10	2			2											590
10～11	2		1	1								1	7		108
11～12	1					1									
12～13															
13～14	2					2									
14～15	5		1	1		3							6		4,071
15～16	1	1							1						1
16～17															
17～18															
18～19															
19～20	2	1		1					1						935
20～21															
21～22															
22～23															
23～24															
不明															

令和4年 曜日別火災発生件数



令和4年 気象別火災状況

区分 気象別		火災種別					罹災棟数			罹災人員	死傷者		焼失面積		損害額 (千円)	
		計	建物	林野	車両	船舶	その他	全損	半損		小損	死者	傷者	建物 (㎡)		林野 (a)
計		17	4	2	5		6	1	1	2	3		1	754	13	46,416
風速 (m/s)	1未満	4	3				1	1	1	1	3			754		40,826
	1～2	4			3		1									1,410
	2～3	2		1			1								6	
	3～4	3			2		1									4,179
	4～5	2	1				1			1						1
	5～6	2		1			1						1		7	
	6～7															
	7～8															
	8～9															
	9～10															
	10以上															
湿度 (%)	45未満															
	45～55															
	55～65															
	65～75	5		2	1		2						1		13	4,070
	75～85	7	1		2		4			1						150
	85～95	3	1		2			1						732		41,534
	95以上	2	2						1	1	3			22		662
天気別	晴	13	1	1	5		6			1			1		7	5,590
	曇	2	1	1					1		3			22	6	547
	雨															
	雪	2	2					1		1				732		40,279

組合発足以降の火災件数

市町村 種別 年別	合計	男鹿市						旧天王町						旧若美町						大潟村								
		小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	小計	建物	林野	車両	船舶	航空機
昭和48年	37	19	9	8		1		1	16	2	12	1			1	2	1											
昭和49年	52	32	20	10				2	14	8	4	1			1	5	3	2							1		1	
昭和50年	41	22	10	6	2	2		2	13	3	9				1	3	2	1						3		3		
昭和51年	37	25	11	12		1		1	5	2	3					5	5							2	2			
昭和52年	44	24	16	4		1		3	11	7		1	1		2	5	2	2					1	4	1	1	2	
昭和53年	65	38	21	10	3			4	17	9	8					5	2	2					1	5	2	2		1
昭和54年	46	24	16	5			1	2	12	7	3				2	3	3							7	2	4		1
昭和55年	59	32	15	10	2	1		4	8	4	2				2	11	5	4					2	8		8		
昭和56年	61	30	15	10	1	1		3	10	5	4				1	8	6	1					1	13	1	11		1
昭和57年	71	30	12	14		1		3	19	7	9	1			2	9	1	5	1				2	13	2	11		
昭和58年	90	41	24	14	2	1			22	6	16					6	4	2						21		20	1	
昭和59年	40	22	11	8	2			1	10	6	3				1	2	2							6	2	3	1	
昭和60年	58	23	11	11				1	22	7	11	1	1		2	6	3	2					1	7	4	3		
昭和61年	41	23	16	4	1			2	10	6	3				1	4	3	1						4	2	2		
昭和62年	55	25	16	7				2	7	3	3				1	10	2	5	2				1	13	2	10		1
昭和63年	59	28	7	12	3			6	16	6	3	1			6	5		4					1	10	1	6	2	1
平成元年	89	42	12	19				11	21	7	11				3	12	3	5	1				3	14	1	10	1	2
平成2年	47	20	14	5				1	9	3	3				3	6	5						1	12		12		
平成3年	39	19	7	5				7	10	2	3	1			4	4	1	1					2	6	1	2		3
平成4年	37	19	8	6	1	1		3	7	6					1	3	2	1						8	2	5		1
平成5年	48	15	5	5	1			4	24	9	7	1			7	3	2						1	6		3		3
平成6年	32	14	7	3	2			2	10	5		1	1		3	4	2	1					1	4		2		2
平成7年	24	13	10		1			2	8	6					2	1							1	2				2
平成8年	31	17	13	3				1	9	7	1				1	4	2	1	1					1			1	
平成9年	24	8	5	3					9	6	1	2				4	2		1				1	3	1	1	1	
平成10年	14	6	4		1	1			7	6					1	1							1					
平成11年	23	12	9	1	1			1	7	6		1				4	3						1					
平成12年	30	12	9	2				1	10	8	2					4	4							4	3	1		
平成13年	24	10	4	4				2	6	3					3	4	3						1	4	2	1		1
平成14年	32	20	9	2	3	1		5	10	5		4	1			2	1		1									
平成15年	37	15	10	1	3			1	14	11		1			2	5	3		1				1	3	2		1	
平成16年	26	9	6	1	1			1	12	7	1				4	2	2							3	2		1	
平成17年	22	9	6	3					5	3	1		1			5	3						2	3	2		1	

※昭和48年は6月から12月まで

組合発足以降の主な火災（昭和48年～）

年 月 日	出 火 場 所	出 火 原 因	焼 損 棟 数	死 者	負 傷 者	損 害 額 (千 円)
昭和49年 4月17日	男鹿市北浦字忍田	ストーブの不始末	1	2		235
10月10日	男鹿市船川港椿 字家の後	ガスコンロの不始末	4		1	11,300
12月 6日	男鹿市船川港船川 字新浜町	不明	2		1	32,384
昭和50年 1月23日	男鹿市船川港船川 字船川	放火	1			40,946
昭和51年 4月10日	男鹿市船川港船川 字外ヶ沢	バッテリーのショート	3			46,135
昭和52年 7月26日	男鹿市北浦字北浦	たばこの不始末	3			5,740
10月17日	男鹿市船川港船川 字船川	不明	7		2	84,649
昭和53年 2月24日	男鹿市戸賀字塩浜	風呂釜煙突の亀裂	3	1	1	10,229
2月24日	男鹿市男鹿中 字三ツ森	まきストーブの不始末	3			5,979
3月17日	男鹿市北浦 字西黒沢	Fケーブルのショート	2			38,393
4月26日	男鹿市船越字一向	石油ストーブの不始末	3		1	4,694
5月21日	若美町野石 字下夕谷地	ガステーブルの不始末	1		3	3
9月11日	男鹿市船越字狐森	子供の火遊び	5		1	29,832
昭和54年 3月 1日	天王町天王 字塩口北野	ガス爆発	1		3	3,012
12月14日	大瀧村東2丁目	ガス爆発	1		3	91
昭和55年12月25日	若美町野石字大場沢	不明	2			35,038
7月26日	男鹿市脇本字脇本	たばこの不始末	4	1		11,899
昭和57年 2月14日	大瀧村東2丁目	煙突貫通部不適	1			31,996
10月11日	大瀧村南1丁目	溶接の火花が引火	1			98,036
昭和58年 7月22日	男鹿市船越字那場掛	自然発火の疑い	5			10,155
昭和59年11月12日	男鹿市船川港船川 字埋立地	不明	全 焼2 半 焼4	1		37,655
昭和60年 6月 7日	大瀧村南1丁目	溶接切断の火花が引火	全 焼1			385,663
10月5日	大瀧村西1丁目	放火	部分焼1		3	658
昭和61年 2月 6日	若美町弘戸字三万場	不明	全 焼1	3		1,542
昭和62年 4月30日	男鹿市男鹿中中間口 字千刈田	布団乾燥機の不始末	全 焼3 部分焼2			14,000
6月30日	男鹿市船川港船川 字船川	煙突貫通部不適	全 焼2 部分焼3		2	35,694
昭和63年 4月24日	天王町天王字追分西	乾燥炉より出火	全 焼1			39,594
8月26日	男鹿市船川港比詰 字羽立	ロケット花火の不始末	全 焼4 部分焼1			14,601
12月15日	天王町天王字蒲沼	不明	全 焼1 部分焼2			44,386

年 月 日	出 火 場 所	出 火 原 因	焼 損 棟 数	死 者	負 傷 者	損 害 額 (千 円)
平成元年 2月 8日	男鹿市船川港船川 字泉台	不明	全 焼 4 半 焼 1			76,038
2月 8日	若美町野石字浜田	たばこの不始末	全 焼 1 部分焼 2			2,759
平成 2年 4月 9日	男鹿市北浦安全寺 字安全寺	不明	全 焼 4			5,110
平成 3年 9月 26日	男鹿市船川港金川 字金川台	焼却炉の火の粉の飛散	全 焼 3 部分焼 3			14,215
平成 4年 6月 19日	天王町天王字上江川	電気配線の短絡の疑い	全 焼 1			47,491
11月 10日	若美町角間崎 字諏訪田	溶接機の火花	全 焼 1 部分焼 3			1,304
11月 15日	男鹿市脇本字寒風山片倉	不明	半 焼 1			55,620
平成 5年 2月 9日	天王町天王字蒲沼	風呂釜の空焚き	半 焼 1			31,309
12月 20日	男鹿市戸賀戸賀 字戸賀	不明	全 焼 2 部分焼 1		1	19,967
平成 6年 2月 19日	男鹿市五里合中石	電気溶接機の火花	全 焼 1			115,353
4月 2日	天王町天王字追分西	電気溶接機の火花	部分焼 1	2		10,461
平成 7年 1月 10日	男鹿市船川港字栄町	ボイラー煙突貫通部不適	全 焼 3 半 焼 1 部分焼 1			66,093
平成 8年 4月 26日	天王町天王字宮の後	電気器具の過熱	全 焼 2 部分焼 1			1,645
5月 4日	天王町天王字不動台	不明	全 焼 1			34,525
7月 18日	男鹿市船川港字片田	ストーブの取扱い不適	全 焼 3 部分焼 3			11,574
平成 9年 4月 21日	若美町払戸字小深見	仏壇のローソクの火の疑い	全 焼 1 半 焼 2 部分焼 2		1	11,306
4月 28日	男鹿市船川港字金川台	不明	全 焼 1 部分焼 4			20,606
平成12年 8月 3日	若美町角間崎字家の下	風呂の空焚き	全 焼 1		1	37,469
平成14年 4月 29日	天王町天王字北野	たばこの不始末	全 焼 1 部分焼 1			34,072
5月 8日	天王町天王字棒沼台	たばこの不始末	ぼ や 1 全 焼 2 部分焼 2			6,673
8月 27日	若美町野石 字大場沢下	低温着火の疑い	ぼ や 1 全 焼 1 部分焼 2		1	11,461
平成15年 5月 4日	天王町天王字不動台	ストーブに衣類が 落下の疑い	全 焼 2 部分焼 2			4,165
6月 4日	男鹿市北浦真山 字白根坂台	不明	ぼ や 1 全 焼 2 部分焼 1			3,130
11月 4日	天王町天王字上江川	不明	全 焼 1 部分焼 1	2		20,557
平成16年 8月 2日	男鹿市船川港船川 字鳥屋場	不明	全 焼 4 部分焼 2			7,016
平成17年 1月 19日	男鹿市船越字船越	不明	全 焼 1	1		40,130
平成18年 2月 27日	男鹿市払戸 字小提下千間	不明	全 焼 3			22,039

年 月 日	出 火 場 所	出 火 原 因	焼 損 棟 数	死 者	負 傷 者	損 害 額 (千 円)
平成18年 5月27日	潟上市天王大崎 上沖谷地	ストーブを誤って転倒	全 焼 3			4,596
7月10日	潟上市天王 字三枚橋下	天ぷら油の過熱	全 焼 2 部分焼 1			1,445
8月 7日	男鹿市船川港船川 字化世沢	不明	全 焼 2 半 焼 1			40,180
11月22日	男鹿市船越字前野	ローソクの火の不始末	全 焼 1			48,206
平成19年 2月24日	潟上市天王字長沼	取り灰の処置不十分	全 焼 4 部分焼 1 ぼ や 5			42,429
7月10日	男鹿市五里合鮪川 字鮪川	不明	全 焼 1 半 焼 1 部分焼 1			1,626
9月27日	大潟村字方上	発電機より出火	全 焼 4			43,504
11月 9日	男鹿市船川港船川 字化世沢	電気配線の発熱	全 焼 2 部分焼 2			7,747
平成20年 4月19日	男鹿市船川港船川 字海岸通り	電気溶接機の火花から延焼	部分焼 1			63,926
6月22日	潟上市天王字追分西	不明	全 焼 1 半 焼 1 部分焼 3	1		9,190
8月14日	男鹿市船川港船川 字鳥屋場	不明	半 焼 1			238,025
平成22年 1月25日	潟上市天王字二田	電気配線の絶縁不良	全 焼 2 部分焼 1			2,402
6月22日	男鹿市船川港船川 字海岸通り	ヤニ取り装置の過熱	部分焼 1			45,543
10月 7日	男鹿市北浦北浦 字杉原	不明	全 焼 1 部分焼 1			165,996
平成23年12月20日	男鹿市戸賀戸賀 字戸賀	電気ストーブの転倒	全 焼 4	1		26,294
平成24年 2月29日	男鹿市脇本樽沢 字立石	電気敷き毛布	全 焼 1 ぼ や 2		1	3,611
12月10日	男鹿市船川港南平沢 字林台	反射式石油ストーブ	全 焼 2 ぼ や 1		1	4,846
平成25年12月10日	潟上市天王字御休下	不明	全 焼 1 ぼ や 2		1	7,191
平成26年 2月 3日	男鹿市松木沢 字鶴木境	ガステーブル	全 焼 5 ぼ や 3	2		8,367
平成27年10月 3日	潟上市天王字御休下	枯れ草焼きからの延焼	全 焼 2 ぼ や 1			714
平成28年 8月16日	男鹿市船越字船越	コンデンサの短絡	半 焼 2 部分焼 1		1	3,874
11月22日	潟上市天王 字細谷長根	薪ストーブ	全 焼 3 部分焼 1			3,622
平成29年 4月 2日	男鹿市払戸字小深見	放火	部分焼 1		3	698
平成30年12月 1日	潟上市天王字蒲沼	不明	全 焼 2 ぼ や 1	1		6,025
平成31年 1月18日	男鹿市船川港南平沢 字大畑台	薪ストーブから出火	全 焼 3 半 焼 1 部分焼 2		1	5,334
3月13日	男鹿市北浦北浦字忍田	反射ストーブの消し忘れ	全 焼 2 部分焼 1 ぼ や 1		1	810
令和元年 5月 9日	男鹿市払戸字横長根	放火	全 焼 1 ぼ や 2			2,330

年 月 日	出 火 場 所	出 火 原 因	焼 損 棟 数	死 者	負 傷 者	損 害 額 (千 円)
令和2年 10月22日	男鹿市脇本脇本字乍木	薪ストーブから周囲に引火	全 焼 2 部分焼 1	1	1	3,713
令和3年 7月4日	男鹿市五里合神谷 字銭神沢	不明	全 焼 2 部分焼 2			2,529
令和3年 9月4日	男鹿市船川港船川字泉台	ガスコンロの消し忘れ	全 焼 3 半 焼 1			2,761
令和4年 1月28日	大潟村大潟	電熱器の電流過多	全 焼 1			40,164

*焼損棟数3棟以上、損害額3,000万円以上、死者2名以上、負傷者3名以上のいずれかに該当するもの。

救急・救助

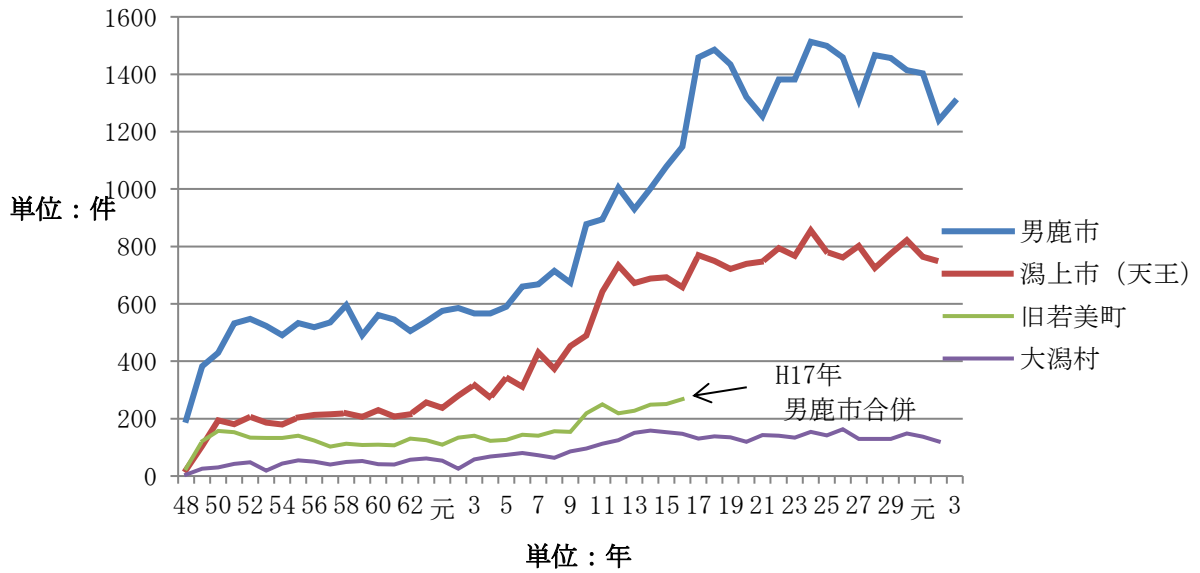


天王グリーンランド

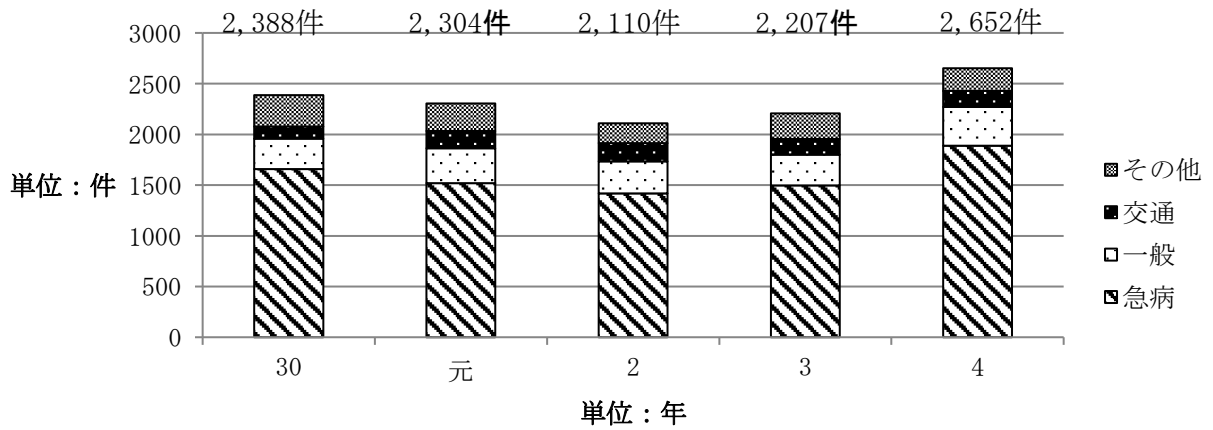
一目統計（救急概況比較）

年 別 区 分	令 和 4 年	令 和 3 年	増 減
救 急 出 場 件 数	2,652 件	2,207 件	445
搬 送 件 数	2,419 件	2,004 件	415
不 搬 送 件 数	233 件	203 件	30
搬 送 人 員	2,430 人	2,012 人	418
出 場 最 多 事 故 種 別	急病 1,887 件	急病 1,496 件	391
一 日 平 均 出 場 件 数	7.26 件	6.04 件	1.22
一 日 平 均 搬 送 人 員	6.65 人	5.51 人	1.14
現 場 到 着 平 均 時 間	8分42秒	8分12秒	0分30秒
収 容 平 均 所 要 時 間	48分48秒	47分54秒	0分54秒

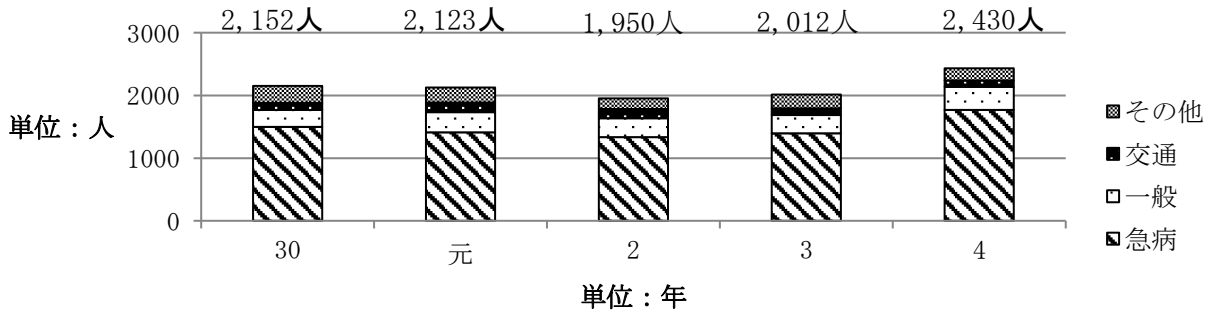
救急出場件数の推移（昭和48年～）



過去5年間の救急出場件数



過去5年間の救急搬送人員



令和4年月別救急出場状況

月別	事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
		1月	出場件数	234	3			16			36		1	167
	不搬送件数	26	3			8			2		1	12		
	搬送人員	210				10			34			155	11	
2月	出場件数	190				2	1		31		4	138	12	2
	不搬送件数	13				1			2			8		2
	搬送人員	177				1	1		29		4	130	12	
3月	出場件数	217	1			14			27			157	17	1
	不搬送件数	11	1			5						4		1
	搬送人員	206				9			27			153	17	
4月	出場件数	197	1			20	2		26		1	132	12	3
	不搬送件数	16				5						8		3
	搬送人員	182	1			16	2		26		1	124	12	
5月	出場件数	219	2		1	15		3	32	2	5	150	9	
	不搬送件数	22	2		1	8			3	1	2	5		
	搬送人員	200				9		3	30	1	3	145	9	
6月	出場件数	197				20	2	2	26		3	134	10	
	不搬送件数	17				9					1	7		
	搬送人員	180				11	2	2	26		2	127	10	
7月	出場件数	211	1		1	11		5	44	2	2	130	13	2
	不搬送件数	22	1		1	4			5			9		2
	搬送人員	190				7		5	40	2	2	121	13	
8月	出場件数	238	1		3	14	2	4	32		3	172	7	
	不搬送件数	25	1		3	5						16		
	搬送人員	214				10	2	4	32		3	156	7	
9月	出場件数	197				8	1	1	25	2	2	147	11	
	不搬送件数	10				1				1	2	6		
	搬送人員	189				8	1	1	26	1		141	11	
10月	出場件数	216			1	10			24		1	169	11	
	不搬送件数	11			1	4						5	1	
	搬送人員	205				6			24		1	164	10	
11月	出場件数	266				6		3	41	1	5	199	11	
	不搬送件数	11				1			4			6		
	搬送人員	255				5		3	37	1	5	193	11	
12月	出場件数	270				22		3	39		1	192	12	1
	不搬送件数	49				12			3		1	32		1
	搬送人員	222				11		3	36			160	12	
合計	出場件数	2,652	9		6	158	8	21	383	7	28	1,887	136	9
	不搬送件数	233	8		6	63			19	2	7	118	1	9
	搬送人員	2,430	1			103	8	21	367	5	21	1,769	135	

令和4年 救急隊別・市村別救急出場状況

区分		事故種別	救急事故種別											
			計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送
計	出場件数	2,652	9		6	158	8	21	383	7	28	1,887	136	9
	搬送人員	2,430	1			103	8	21	367	5	21	1,769	135	
本署救急	出場件数	521	4		1	28		5	66	1	5	333	77	1
	搬送人員	480				19		5	63	1	4	311	77	
北救急	出場件数	254			1	10	1	2	43			192	5	
	搬送人員	243				10	1	2	41			184	5	
東救急	出場件数	576	4		2	37	2	2	87	2	6	412	18	4
	搬送人員	519	1			24	2	2	83	2	4	384	17	
天王救急	出場件数	488	1			36	1	4	67	3	4	351	21	
	搬送人員	440				16	1	4	64	1	4	329	21	
天王南救急	出場件数	454				22	1	2	55	1	9	350	10	4
	搬送人員	418				14	1	2	52	1	6	332	10	
若美救急	出場件数	175			1	15		2	28		3	125	1	
	搬送人員	155				8		2	27		3	114	1	
大瀧救急	出場件数	184			1	10	3	4	37		1	124	4	
	搬送人員	175				12	3	4	37			115	4	
男鹿市	出場件数	1,532	3		6	80	3	11	229	4	15	1075	101	5
	搬送人員	1,412	1			56	3	11	219	3	11	1008	100	
瀧上市 (旧天王町区域)	出場件数	973	2			57	2	6	124	3	13	731	31	4
	搬送人員	888				30	2	6	118	2	10	689	31	
大瀧村	出場件数	147	4			21	3	4	30			81	4	
	搬送人員	130				17	3	4	30			72	4	
管外	出場件数													
	搬送人員													

令和4年 医療機関別搬送状況

事故種別	区分	合計	管内	男鹿みなど市民病院	藤原記念病院	その他	管外	秋田厚生医療センター	中通総合病院	秋田赤十字病院	秋田大学付属病院	循環器・脳脊髄センター	市立秋田総合病院	能代厚生医療センター	その他
		計	計				計								
事故種別	急病	1,769	782	644	138		987	573	59	87	144	30	51	22	21
	一般負傷	367	182	153	29		185	124	12	15	24	2	2	6	
	交通	103	47	44	3		56	33	1	12	8		1	1	
	その他	191	28	22	6		163	71	4	17	34	21	8	2	6
	計	2,430	1,039	863	176		1,391	801	76	131	210	53	62	31	27
傷病程度別	死亡	84	65	46	19		19	9	1	1	6		1	1	
	重症	331	143	88	55		188	11	23	39	47	40	18	4	6
	中等症	860	337	286	51		523	329	15	59	81	1	16	9	13
	軽症	1,155	494	443	51		661	452	37	32	76	12	27	17	8
	その他														
	計	2,430	1,039	863	176		1,391	801	76	131	210	53	62	31	27

令和4年 年齢別搬送状況

事故種別	年齢	合計	0歳～6歳	7歳～17歳	18歳～64歳	65歳以上
急病		1,769	30	24	335	1,380
一般負傷		367	10	9	68	280
交通事故		103	4	3	54	42
その他		191		15	57	119
合計		2,430	44	51	514	1,821

令和4年 現場到着所要時間別出場件数

所要時間 事故種別	計	3分未満	3分以上		5分以上		10分以上		20分以上	現場到着平均所要時間
			5分未満	10分未満	20分未満	30分未満				
計	2,652	75	195	1,547	745	90			8分42秒	
急病	1,887	61	81	1,148	537	60			8分48秒	
一般負傷	383	7	18	239	112	7			8分36秒	
交通事故	158	1	8	80	54	15			10分42秒	
その他	224	6	88	80	42	8			7分12秒	

令和4年 収容所要時間別搬送人員

時間 事故種別	計		10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		収容平均所要時間
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外			
計	2,430	1,413		27	2	272	52	1,575	876	532	462	24	21	48分48秒	
急病	1,769	1,005		21	2	206	41	1,127	609	395	336	20	17	48分48秒	
一般負傷	367	187		5		44	4	240	114	75	66	3	3	47分36秒	
交通事故	103	58				10	1	72	38	21	19			48分24秒	
その他	191	163		1		12	6	136	115	41	41	1	1	51分18秒	

※ 119番入電から医療機関等の医師に引き継ぐまでに要した時間

令和4年 月別ドクターヘリ要請状況

月 別	事故種別	合 計	火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	
													転院搬送	その他
1月	要 請 件 数	10				1			1			8		
	出 動 件 数	6				1						5		
	搬 送 人 員	4										4		
	未 出 動	4							1			3		
2月	要 請 件 数	13				1			2			8	2	
	出 動 件 数	5				1			1			3		
	搬 送 人 員	3				1						2		
	未 出 動	8							1			5	2	
3月	要 請 件 数	16				1						13	1	1
	出 動 件 数	11				1						8	1	1
	搬 送 人 員	6				1						4	1	
	未 出 動	5										5		
4月	要 請 件 数	14				3	1					8	1	1
	出 動 件 数	11				3	1					5	1	1
	搬 送 人 員	8				1	1					5	1	
	未 出 動	3										3		
5月	要 請 件 数	14				3			3			7	1	
	出 動 件 数	12				2			3			6	1	
	搬 送 人 員	10				2			2			5	1	
	未 出 動	2				1						1		
6月	要 請 件 数	15				3	3	1	2		1	5		
	出 動 件 数	11				3	3		2			3		
	搬 送 人 員	7				2	2		1			2		
	未 出 動	4						1			1	2		
7月	要 請 件 数	15				1			3			8	3	
	出 動 件 数	10				1			2			6	1	
	搬 送 人 員	6							2			3	1	
	未 出 動	5							1			2	2	
8月	要 請 件 数	6				1			1			3	1	
	出 動 件 数	5				1			1			3		
	搬 送 人 員	4				1			1			2		
	未 出 動	1											1	
9月	要 請 件 数	15							2			12	1	
	出 動 件 数	9							2			6	1	
	搬 送 人 員	9							2			6	1	
	未 出 動	6										6		
10月	要 請 件 数	12				1			1			10		
	出 動 件 数	12				1			1			10		
	搬 送 人 員	9							1			8		
	未 出 動													
11月	要 請 件 数	8				1			1		1	5		
	出 動 件 数	4				1						3		
	搬 送 人 員	4				1						3		
	未 出 動	4							1		1	2		
12月	要 請 件 数	5				1			2			2		
	出 動 件 数													
	搬 送 人 員													
	未 出 動	5				1			2			2		
合 計	要 請 件 数	143				17	4	3	16		2	89	10	2
	出 動 件 数	96				15	4	1	11			58	5	2
	搬 送 人 員	70				9	3	1	8			44	5	
	未 出 動	47				2		2	5		2	31	5	

令和4年 救急隊別ドクターヘリ要請状況

救急隊別	要 請 件 数	出 動 件 数	救急現場出動	施設間搬送	救急外来搬送	キャンセル	未 出 動 件 数	重複要請	天候不良	時間外	その他
本 署	31	21	15	2		4	10		8	2	
北 分 署	21	15	11		1	3	6	2	4		
東 分 署	26	14	11			3	12	5	5	2	
天 王 分 署	29	16	11			5	13	3	7	1	2
天王南分署	4	4	3			1					
若 美 分 署	8	7	6			1	1		1		
大 瀉 分 署	24	19	15			4	5		5		
合 計	143	96	72	2	1	21	47	10	30	5	2

令和4年 市村別ドクターヘリ要請状況

市村別	要 請 件 数	出 動 件 数	救急現場出動	施設間搬送	救急外来搬送	キャンセル	未 出 動 件 数	重複要請	天候不良	時間外	その他
男 鹿 市	92	63	47	2	1	13	29	7	18	4	
瀉 上 市 (旧天王町区域)	33	20	14			6	13	3	7	1	2
大 瀉 村	18	13	11			2	5		5		
合 計	143	96	72	2	1	21	47	10	30	5	2

応急手当普及啓発活動実施状況

種別 年	普通救命講習 I		普通救命講習 II		普通救命講習 III		上級救命講習		入門コース		救急講習		応急手当普及 地域リーダー 養成講習会	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成6年 ～平成23年	825	20,243	3	133			6	81			305	11,727	4	174
平成24年	48	984	2	48					5	83	23	730	3	227
平成25年	27	794	4	45							39	1,018	5	197
平成26年	27	513	3	39	1	6					41	1,273	4	105
平成27年	25	327	2	37	1	4			1	22	33	808	3	75
平成28年	30	425	6	165	1	15	1	9	2	12	32	1,056	3	89
平成29年	23	289	7	74	3	24			3	27	33	952	3	86
平成30年	26	316	4	44					3	104	43	1,294	3	93
令和元年	32	402	2	12	2	12			1	3	30	1,025	4	117
令和2年	13	190	2	20							13	296	1	38
令和3年	6	45									7	99		
令和4年	15	103			1	9					16	345	5	143
計	1,097	24,631	35	617	9	70	7	90	15	251	615	20,623	38	1,344

患者等搬送事業乗務員適任証取得講習開催状況

種別 年	新規講習		定期講習	
	回数	人数	回数	人数
平成19年	1	8		
平成20年	1	2		
平成21年	2	12	2	3
平成22年				
平成23年	1	2	3	10
平成24年				
平成25年	1	3	3	10
平成26年	3	8		
平成27年			1	13
平成28年	1	2	1	2
平成29年			1	3
平成30年			2	4
令和元年	1	2	1	2
令和2年			1	3
令和3年			3	6
令和4年				
計	11	39	18	56

令和4年 救助活動状況

事故種別 区分	計	火災		交通事故		水難事故		自然災害		その他			
		出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数	出動数	活動数		
出動件数	74			59		4				11			
出動人員	1209			1031		44				134			
活動件数	10			3		2				5			
活動人員	123			43		22				58			
救助人員	10			3		2				5			
出動 車 両 等	救助工作車	74	9			59	3	4	1			11	5
	消防ポンプ自動車	53	4			47	2					6	2
	指揮車	72	9			59	3	4	2			9	4
	救急自動車	131	11			118	4	3	2			10	5
	その他	20	5			12	1	4	2			4	2
	計	350	38			295	13	15	7			40	18
事故 発 生 場 所	建物	1	1									1	1
	道路	60	3			59	3					1	
	水面	3	2					3	2				
	山岳	3	1									3	1
	その他屋外	7	3					1				6	3
	地下												
	その他												
計	74	10			59	3	4	2			11	5	

消防団



入道崎

一 目 統 計

R 5 . 4 . 1

消 防 団 員 数	男 鹿 市 7 2 8 人 (8 2 0 人) 潟 上 市 (旧天王町区域) 2 0 5 人 大 潟 村 5 0 人 (6 7 人) () 内は定員数
分 団 数	男 鹿 市 1 4 分団 潟 上 市 (旧天王町区域) 1 3 分団 大 潟 村 3 分団
消 防 ポ ン プ 等	男 鹿 市 8 7 台 潟 上 市 (旧天王町区域) 1 3 台 大 潟 村 5 台
団 員 平 均 年 齢	男 鹿 市 5 2 . 7 歳 潟 上 市 (旧天王町区域) 4 6 . 5 歳 大 潟 村 5 0 . 1 歳

資料：構成市村

階 級 別 消 防 団 員 数

R 5 . 4 . 1

市村別 区分	男鹿市 (人)	潟上市 (旧天王町区域) (人)	大潟村 (人)
分 団 数	1 4	1 3	3
分団員 計	7 2 8 (8 2 0)	2 0 5	5 0 (6 7)
団 長	1 (1)	0	1
副 団 長	3 (3)	2	2
分 団 長	1 4 (1 4)	1 3	3
副 分 団 長	1 4 (1 4)	1 3	3
部 長	3 6 (3 4)	2 5	5
班 長	8 9 (8 3)	3 8	8
団 員	4 5 8 (6 7 1)	1 1 1	1 6
機能別消防団員	1 1 3 (—)	3	1 2

() 内は定員数

※大潟村は階級ごとの定員数を定めていない。

※男鹿市の機能別消防団員の定員数は団員の定員数に含まれる。

資料：構成市村

消 防 団 施 設 等 保 有 状 況

R 5. 4. 1

市 村 別		計	男 鹿 市	潟 上 市 (旧天王町区域)	大 潟 村
区 分	計				
計		105	87	13	5
消 防 機 械	普通ポンプ自動車	1			1
	小型動力ポンプ	104	87	13	4
	上記の内小型動力 ポンプ付積載車	86	71	13	2

資料：構成市村

消 防 団 員 の 階 級 報 酬 及 び 諸 手 当

R 5. 4. 1

市 村 別		男 鹿 市	潟 上 市	大 潟 村
区 分	計			
報 酬	団 長	82,500	62,000	59,500
	副 団 長	69,000	48,000	54,000
	分 団 長	50,500	34,000	49,500
	副 分 団 長	45,500	30,000	45,000
	部 長	37,000	23,000	39,500
	班 長	37,000	21,000	38,000
	団 員	36,500	20,000	36,500
	機能別消防団員	12,100	—	12,000
費 用 弁 償	出 動 手 当	8,000	4,000	8,000(4時間以上) 4,000(4時間未満)
	警 戒 手 当	3,000	2,000	2,500
	訓 練 手 当	3,000	2,000	2,500
機 関 員	小型動力ポンプ積載車	5,300	—	—
	小型動力ポンプ	4,000	—	—

(単位：円)

資料：構成市村

構成市村別年齢別消防団員数

R 5. 4. 1

市村別 年 齡	男 鹿 市 (人)	潟 上 市 (旧天王町区域) (人)	大 潟 村 (人)
合 計	7 2 8	2 0 5	5 0
20 歳未満	4	1	0
20 歳以上 25 歳未満	1 1	2	0
25 歳以上 30 歳未満	1 7	1 1	0
30 歳以上 35 歳未満	2 4	2 0	5
35 歳以上 40 歳未満	5 2	2 3	3
40 歳以上 45 歳未満	8 6	3 3	7
45 歳以上 50 歳未満	9 7	2 6	9
50 歳以上 55 歳未満	9 3	2 6	9
55 歳以上 60 歳未満	9 9	4 4	2
60 歳以上	2 4 5	1 9	1 5
平均年齢(歳)	5 2. 7	4 6. 5	5 0. 1

資料：構成市村

構成市村別勤続年数別消防団員数

R 5. 4. 1

市村別 勤続年数	男 鹿 市 (人)	潟 上 市 (旧天王町区域) (人)	大 潟 村 (人)
合 計	7 2 8	2 0 5	5 0
5 年未満	1 9 8	3 9	2
5 年以上 10 年未満	1 2 3	4 2	1 8
10 年以上 15 年未満	9 2	4 0	6
15 年以上 20 年未満	7 3	3 1	4
20 年以上 25 年未満	9 8	2 1	5
25 年以上 30 年未満	7 5	1 4	8
30 年以上	6 9	1 8	7

資料：構成市村

消防訓練大会成績一覽

年別 地区別		平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
男 鹿 市	小型ポンプ	8 分団 (男鹿中)	6 分団 (船越)	14 分団 (野石)	9 分団 (北浦)	14 分団 (宮沢)	6 分団 (船越)	12 分団 (福川)	7 分団 (中石)	10 分団 (湯本)	中止			中止			9 分団 (北浦)	6 分団 (船越)	4 分団 (脇本本村)
	小型ポンプ	飯田川支団	昭和支団	昭和支団	昭和支団	飯田川支団	飯田川支団	昭和支団	天王支団	昭和支団	中止			中止			昭和支団	昭和支団	天王支団
男 上 市	小型ポンプ	5 分団 (本部)	7 分団 (乱橋)	1 分団 (野村)	7 分団 (乱橋)	5 分団 (本部)	3 分団 (飯塚)	1 分団 (野村)	12 分団 (細谷)	7 分団 (乱橋)	中止			中止			1 分団 (野村)	6 分団 (大郷守)	1 分団 (二田)
秋田県消防協会男鹿 上南秋支部大会	小型ポンプ	大 上 市	井 川 町	五 城 目 町	井 川 町	大 湯 村	大 湯 市	大 湯 市	井 川 町	大 湯 村	中止			中止			井 川 町	大 湯 市	大 湯 村
	ポンプ車	大 湯 村			大 湯 村			大 湯 村			中止			中止			大 湯 村		

消 防 年 報

令 和 4 年 版

令 和 5 年 8 月 発 行

男 鹿 地 区 消 防 一 部 事 務 組 合

〒010-0511 秋 田 県 男 鹿 市 船 川 港 船 川 字 海 岸 通 り 2-12-7

【 電 話 】

消 防 本 部 (代 表)	0 1 8 5 (2 3) 3 1 3 9
総 務 課	0 1 8 5 (2 3) 3 1 4 5
警 防 課	0 1 8 5 (2 3) 3 1 4 7
予 防 課	0 1 8 5 (2 3) 3 1 4 6
通 信 指 令 課	0 1 8 5 (2 3) 3 1 4 9
救 急 課	0 1 8 5 (2 3) 3 1 5 0
消 防 署	0 1 8 5 (2 3) 3 1 1 9
北 分 署	0 1 8 5 (3 3) 3 0 1 1
東 分 署	0 1 8 5 (2 5) 2 1 1 9
天 王 分 署	0 1 8 (8 7 8) 3 4 3 4
天 王 南 分 署	0 1 8 (8 7 2) 1 1 1 9
若 美 分 署	0 1 8 5 (4 6) 3 1 1 9
大 瀧 分 署	0 1 8 5 (4 5) 2 5 6 0

火 災 の 問 合 わ せ は 、 テ レ ホ ン サ ー ビ ス へ 。

0 1 8 5 (2 4) 3 3 9 9